

福島県立医科大学要覧



平成 27 年

— シンボルマークについて —

福島県立医科大学らしさを視覚化したもので緑とサクラとFの文字を組み合わせている。

立志哲洋氏（東京都在住）の作品
平成20年11月2日制定



福島県立医科大学全景

(平成27年5月撮影)

目 次

1	理 念 等	1
2	沿 革	6
3	歴代理事長、部局長等	15
4	施設の概要	23
	(1) 名称及び所在地	23
	(2) 校 地	23
	(3) 校舎等建物	23
5	組織機構図	25
6	役 職 員	28
7	名 誉 教 授	33
8	運 営 概 況	34
	(1) 所属別職員数	34
	(2) 医学部・看護学部の主な研究題目	35
	(3) 大学学生数	44
	(4) 大学院学生数	44
	(5) 学位授与者数	45
	(6) 卒業生の状況	46
	(7) 解剖件数	47
	(8) 教員等の海外出張状況	48
	(9) 図書館現況	49
	(10) 平成26年度図書館利用状況	49
	(11) 平成26年度文献相互貸借状況	49
	(12) 文部科学省・日本学術振興会科学研究費補助金額	50
	(13) 厚生労働科学研究費補助金額	51
	(14) 医科大学附属病院の状況	51
	① 病類別病床数	51
	② 等級別病室数病床数室料差額	51
	③ 分娩取扱件数	51
	④ 臨床検査件数	52
	⑤ 病理部検査件数	52
	⑥ X線等照射件数	52

⑦	手術件数	53
⑧	調剤薬処方数	54
⑨	平成26年度薬剤管理指導算定数	55
⑩	病理解剖件数	57
⑪	診療科別患者数	58
⑫	診療項目別稼働額	60
(15)	会津医療センター附属病院の状況	62
①	病類別病床数	62
②	等級別病室数病床数室料差額	62
③	臨床検査件数	62
④	病理部検査件数	62
⑤	X線等照射件数	63
⑥	手術件数	63
⑦	調剤薬処方数	64
⑧	平成26年度薬剤管理指導算定数	65
⑨	病理解剖件数	65
⑩	診療科別患者数	66
⑪	診療項目別稼働額	68
(16)	公立大学法人福島県立医科大学平成26年度決算に係る貸借対照表及び損益計算書	69
(17)	公立大学法人福島県立医科大学予算・決算及び収支計画	70
9	配置図	72
10	施設概要	73
11	位置図	78

1 理 念 等

福 島 県 立 医 科 大 学 の 理 念

(平成15年3月26日制定)

福島県立医科大学は、県民の保健・医療・福祉に貢献する医療人の教育および育成を目的に設立された大学である。同時に、研究機関として、不断の研究成果を広く世界に問いかけるという重要な使命を担っている。

もとより医療は、医学と看護学が共に手を携えて、すべてのひとのいのちと健康の問題に真摯に向き合い、その未来を拓く営為である。その基盤とすべきところは、個人の尊厳に対する深い配慮と、高い倫理性である。

福島県立医科大学は、以下に掲げることを本学の理念として、教育、研究および医療を幅広く推進していくものとする。

- 1 ひとのいのちを尊び倫理性豊かな医療人を教育・育成する。
- 2 最新かつ高度な医学および看護学を研究・創造する。
- 3 県民の基幹施設として、全人的・統合的な医療を提供する。

福島県立医科大学ビジョン2014

－忘れない。そして希望の未来を拓く－

(平成26年6月1日制定)

1 「私たちは福島復興を牽引します。

全ての県民の復興が達成される日まで支え続けます。」

私たちは、ふくしま国際医療科学センターを中心に総力をあげて、長期にわたる県民一人ひとりの心身の健康の増進、新しい医療産業の創出、地域医療の支援を通して安全で安心な生活基盤を確立し、福島復興を前進させます。たとえ長期にわたるとしても、私たちは、誰もが復興の達成を感じられる日が来るまで福島県民を支え続けることを誓います。

2 「私たちは福島復興を担う優れた医療人を育成します。

高度な知識、技術と高い倫理性を備えた医療人を育てます。」

私たちは、建学の原点を再確認し、福島復興を担うことができる高度な知識と技術、そして高い倫理性を備えた医療人の育成を続けます。医学部、看護学部及び大学院の教育カリキュラムを整え、教育力を不断に高め、知識、技能、態度において実践的能力を備えた医療人を輩出します。附属病院と会津医療センターでは、医療の実践により診療・教育力を高め、魅力ある研修プログラムを提供し、総合性と専門性のバランスに優れた医療人を育む生涯教育を行います。さらに、災害に際して世界中から差しのべられた多くの支援に報いるため、将来起こりうる複合災害に備え、災害医療と被ばく医療に精通し、社会コミュニケーション能力を備えた医療人の育成に取り組みます。

3 「私たちは優れた価値ある研究成果を世界に向かって発信します。

本学に課せられた歴史的使命を果します。」

私たちは、全ての人々が抱える健康に関する課題を解決するために医学と看護学に関する研究を推進し、その成果を世界に発信します。さらには、原子力災害を経験した本学の歴史的使命として、低線量放射線被ばく健康影響と心の健康を含む災害医療に関する科学的知見を、人類の未来のために記録し発信します。

4 「私たちは県民の健康長寿を実現します。

高水準の医療の提供と根拠に基づく疾病予防に取り組めます。」

私たちは、生涯にわたる健康な暮らしを願う県民の期待に応え、多様な職種の特長を生かしたチームとして、病める人の自己決定を尊重し、高水準の診断・治療とケアを提供し心温まる医療を実現します。日々研鑽に努め、人々の声に耳を傾け、正しい知識と情報を提供します。県民が健康長寿を実感できるよう、地域と連携し、科学的根拠に基づく疾病予防と健康増進および抗加齢医学の研究と実践を推進します。

5 「私たちは持続的に進化する大学を創ります。

ここに集うすべての人々の思いに応えられる大学を目指します。」

私たちは、現状に満足せず、常にあるべき将来像を見据え、組織として進化を続けます。激動する社会の変化に対応し、県民には安心の医療を、学びを求める人々には魅力ある教育と研修の場を、働く人々には誇りを持って仕事に打ち込める環境を提供し続けます。

● 医学部

○教育理念

福島県立医科大学医学部は、心を感じ、知を持ち、技を活かし、和を育み、地域を創造する医師を養成します。

○教育目標

“君の持つ力を見つけ出して育てよう”

心：真摯な心、共感する心、探求する心

知：命を救う知識、病める人を癒す知恵、明日を生きる知性

技：確かな技、未知に挑む技、未来へ繋ぐ技

和：患者や家族との和、働く仲間との和、地域や世界の人々との和

地：地域に学ぶ、地域を創る、地域から発信する

● 看護学部

○教育理念

学生が主体的に学ぶことを基本とし、人間の存在と生命の尊厳を深く理解することのできる豊かな感性と倫理観を形成し、柔軟で論理的な思考力を培う。

また、あらゆる場で、あらゆる健康レベルの人々のニーズと必要な看護ケアを、人と人とのかわりを通して把握し、学生が自らの知識と技術を統合して、健康の回復から増進にむけた援助を提供できる能力を養う。

さらに、社会の変化に対応した看護専門職の役割を認識し、保健医療福祉に関わる広い領域で様々な人々と連携・協働を図りながら、看護の対象となる人々自らが健康問題を解決し健康状態を高めていく過程を援助できる、創造性豊かな看護専門職の育成を目指す。

○教育目標

学部の基本理念に基づき、次のような学生を育成することを教育の目標とする。

- 1 人間や文化に対する幅広い関心をもち、人間と生命、健康、生活について深く洞察することができる。
- 2 生命の尊厳や人権について理解し、人々の意思決定を支え、擁護に向けた行動をとることができる。
- 3 医療やケアの倫理について熟知し、倫理観に基づく判断や行動をとることができる。
- 4 自己を内省する力を養うとともに、他者とのコミュニケーションを通して、よりよい人間関係を築くことができる。
- 5 人々の健康レベルを、成長発達や日常生活を取り巻く環境の観点で捉え、健康の回復から増進に向けた援助過程で、看護専門職が果たす役割について理解することができる。
- 6 安全で効果的なケアを探求し、批判的思考に基づく臨床判断や根拠に基づく看護を実践できる。

- 7 地域社会の人々の健康に関するニーズを把握し、地域の専門職者と協働して人々がその課題を解決するために利用できる社会資源を探索することができる。
- 8 協働によるチーム医療を構築し、施設内および地域での看護の対象となる人々の状況にあわせたケアのマネジメントと看護専門職が果たす役割を理解することができる。
- 9 看護専門職者としての自らの能力を、自己評価、他者評価を通して振り返ることができ、看護専門職者として研鑽する基本的姿勢を修得する。

2 沿 革

- 明治4.8.10 白河仮病院開院。
- ♪ 6.9. 病院内に医術講義所開設。
 - ♪ 6.4.21 須賀川に移転し、福島県立須賀川病院開院（福島県公立須賀川病院と改称）。
須賀川医学所設置。※1
※1 後に台湾総督府長・東京市長を歴任した後藤新平（1857－1929）が入学。
 - ♪ 8.1. 須賀川医学所は須賀川医学講習所と改称。
 - ♪ 12.5. 福島県公立須賀川病院の支病院は福島県立福島病院、同須賀川病院、同若松病院、同平病院に独立。
 - ♪ 12.10.20 須賀川講習所は須賀川医学校と改称。
 - ♪ 15.1.22 須賀川医学校を福島に移転。福島医学校開校。
 - ♪ 23.3.31 福島県立福島病院が廃止され、三郡（信夫・伊達・安達）共立福島病院となる。
- 大正14.4.1 三郡共立福島病院は公立福島病院と改称。
- 昭和19.1.10 福島県立女子医学専門学校設立認可。
- ♪ 19.4.1 1学年定員120人と決定（4年制）。
公立福島病院は福島県立女子医学専門学校附属医院となる。
 - ♪ 22.6.18 医科大学（旧制）設立認可。
医科大学予科開設認可。学則制定。1学年定員40人（修業年限3年）。
 - ♪ 25.3.30 医科大学医学部（旧制）開設認可。1学年定員40人（修業年限4年）。
本部、基礎医学教室（解剖学、生理学、生化学、薬理学、細菌学）福島市三河北町に置く。基礎医学教室（病理学、法医学、衛生学）、臨床医学教室（附属病院）、附属中央研究所福島市杉妻町に置く。
 - ♪ 25.6.18 医科大学開学記念行事挙行。
 - ♪ 26.3.31 女子医学専門学校廃止。女子医学専門学校附属医院廃止。
医科大学予科廃止。
 - ♪ 26.4.1 旧女子医学専門学校附属医院は、福島県立医科大学附属病院となる。
 - ♪ 26.10.16 精神科学教室、同病棟を福島市渡利に新築移転。
 - ♪ 27.2.20 医科大学（新制）設置認可。
 - ♪ 27.4.1 医科大学（新制）開設認可。1学年定員40人（修業年限4年）。
県立高等厚生学院が医科大学附属高等厚生学院となる。
 - ♪ 28.1.28 公衆衛生学教室福島市三河北町に新築。
 - ♪ 28.6.29 医科大学本部福島市三河北町に新築移転。
本部跡に衛生学教室を移転。
法医学教室、細菌学教室を福島市三河北町に新築移転。
 - ♪ 29.3.10 附属高等厚生学院を医科大学附属看護学校と改称。
 - ♪ 30.1.20 医科大学進学課程設置認可。

- 昭和30.4.1 医科大学進学課程開設。1学年定員40人（修業年限2年）。
病理学第二教室開設。
- ✧ 30.11.1 福島県立飯坂病院が医科大学附属病院飯坂分院となる。
 - ✧ 33.4.1 解剖学第二講座開設。
 - ✧ 33.9.30 福島県行政組織規則の改正により教室は講座と改称。
 - ✧ 34.4.1 生理学第二講座開設。
 - ✧ 34.5.25 医科大学本部（福島市三河北町）福島市上町に移転。
 - ✧ 34.10.31 学位審査権認可。
 - ✧ 35.4.6 R I 研究室設置認可。
 - ✧ 35.12.2 医科大学本部（福島市上町）福島市舟場町に移転。
 - ✧ 36.3.24 附属病院改築第7期工事完了（この工事により附属病院の改築は全館完了）。
 - ✧ 36.3.31 医科大学大学院設置認可。
 - ✧ 36.4.29 大学院開設並びに附属病院改築工事落成記念式挙行。
 - ✧ 36.5.19 解剖学第一講座（福島市三河北町）福島市舟場町（医科大学本部建物）に移転。
 - ✧ 37.3.22 解剖学第二講座（福島市三河北町）福島市舟場町（医科大学本部建物）に移転。
 - ✧ 37.12.15 基礎医学校舎第1次建築工事完了。
 - ✧ 37.12.20 学生定員増承認（40名を60名に増員）。
 - ✧ 38.8.1 町名改正により、医科大学本部及び基礎校舎の所在地は福島市杉妻町5番75号に、
附属病院は杉妻町4番45号に変更。
 - ✧ 41.4.1 麻酔科学講座新設。
 - ✧ 41.10.8 看護婦寄宿舍完成。
 - ✧ 42.4.1 泌尿器科学講座分離新設。
 - ✧ 42.7.31 附属病院特殊放射線棟完成。
 - ✧ 42.10.18 飯坂分院廃止。
 - ✧ 43.4.1 新学則を制定。進学課程は教養課程と名称変更。
がん診療部開設。
 - ✧ 44.1.22 大学院学生定員変更協議書受理される。
（25人を27人に変更。実施時期昭和44年4月1日）
 - ✧ 44.2.28 校舎（本館）第2次建築工事完了。
 - ✧ 44.9.1 附属リハビリテーション研究所（福島市飯坂町）新設。
 - ✧ 45.8.31 図書館、体育館完成。
 - ✧ 45.10.15 附属中央研究所内に公害医学研究室新設。
 - ✧ 46.1.12 学生定員増承認（60名を80名に増員）。
 - ✧ 46.2.15 学生クラブ棟完成。
 - ✧ 46.3.19 附属看護学校が総合衛生学院内（福島市渡利）に移転。
 - ✧ 46.10.9 創立20周年記念式典挙行。
 - ✧ 46.12.9 武道館完成。
 - ✧ 47.10.25 神経精神科病棟を本院に吸収。渡利神経精神科病棟を解体。

昭和48.6.15 RI棟完成。

ㄨ 57.4.1 脳神経外科学講座新設。

ㄨ 58.4.1 核医学講座新設。

ㄨ 58.9.16 大学歌「光の鳥」制定。

ㄨ 62.4.1 附属研究所内に実験動物研究室新設。

ㄨ 62.6.1 事務局の病院課を廃止し、施設管理課と医事課を新設。

附属中央研究所を附属研究所と改称。

附属放射性同位元素研究室を放射線生物学研究室に改称し、附属研究所に編入。

附属研究所に実験動物研究室を新設。

附属病院に歯科、集中治療部、病理部、輸血部、材料部、病歴部を新設。

附属病院中央臨床検査部を検査部に、中央レントゲン部を放射線部に、中央手術部を手術部に改称。

附属病院（福島市杉妻町）福島市光が丘に移転。

ㄨ 63.4.1 医科大学本部（福島市杉妻町）福島市光が丘に移転。

ㄨ 63.10.29 開学40周年記念式典挙行。

平成元.4.1 生化学第二講座新設。病院に神経内科、心臓血管外科新設。

生化学講座は生化学第一講座に名称変更。

ㄨ 5.4.1 病院に救急科を新設。

同窓会から同窓会館（光が丘会館）を寄附受領。

ㄨ 6.4.1 附属研究所を生体情報伝達研究所、放射性同位元素研究施設及び実験動物研究施設に再編整備。

ㄨ 6.6.11 創立50周年記念祝賀会開催。

ㄨ 7.4.1 神経内科学講座、心臓血管外科学講座、臨床検査医学講座を新設。

病院に新生児集中治療部を新設。

ㄨ 8.3.31 核医学講座廃止。

ㄨ 8.4.1 放射線科学講座を放射線医学講座と改称。

ㄨ 9.3.31 がん診療部廃止。

ㄨ 9.9.6 開学50周年記念式典挙行。

ㄨ 9.12.19 看護学部設置認可。

ㄨ 10.4.1 看護学部開設。1学年定員80人、3年次編入学定員10人（修業年限4年）。

学則を改正。医学部の基礎医学は生命科学・社会医学系に、臨床医学は臨床医学系に、教養は総合科学系に名称変更。

附属図書館・附属展示館は大学附属施設、附属病院・附属生体情報伝達研究所・附属放射性同位元素研究施設・附属実験動物研究施設・附属リハビリテーション研究所・附属看護学校は医学部附属施設となる。

細菌学講座を微生物学講座と改称。

病院の歯科は歯科口腔外科に、輸血部は輸血・移植免疫部に改称。

ㄨ 10.8.1 病院に形成外科を新設。

- 平成11.4.1 病院に呼吸器科を新設。
医学部附属生体情報伝達研究所に生体機能研究部門を新設。
- ㄨ 11.10.30 医学部附属看護学校50周年記念式典挙行。
 - ㄨ 13.3.31 医学部附属看護学校廃止。
 - ㄨ 13.12.20 大学院看護学研究科設置認可。
 - ㄨ 14.4.1 大学院看護学研究科開設（入学定員15人、収容定員30人、修業年限2年）。
病院に総合周産期母子医療センターを新設（新生児集中治療部を廃止）。
 - ㄨ 15.4.1 病院に安全管理部を新設。
F・F型行政組織の導入により事務局を再編。総務課・会計課・施設管理課・医事課を廃止し、総務領域（総務企画グループ・予算経理グループ・施設管理グループ）と病院領域（管理グループ・経営企画グループ・医事グループ）を新設。
 - ㄨ 16.4.1 大学院医学研究科を再編整備（5研究課程を4専攻に再編。入学定員を27名から37名に増員）。
 - ㄨ 16.6.26 創立60周年記念祝賀会開催。
 - ㄨ 17.4.1 解剖学第一講座を神経解剖・発生学講座と、解剖学第二講座を解剖・組織学講座と、生化学第一講座を生化学講座と、生化学第二講座を免疫学講座と改称。
呼吸器科学講座、形成外科学講座を新設。
病院に総合診療・地域医療部、内視鏡診療部、医療情報部を新設。病歴部を廃止。
 - ㄨ 18.4.1 福島県が公立大学法人福島県立医科大学を設立。公立大学法人福島県立医科大学は福島県立医科大学を設置。
法人に役員会を設置。法人の審議機関として、経営審議会を法人に、教育研究審議会を大学に設置。担当役員を責任者とする企画室、評価室、知的財産管理活用オフィス、危機管理室を設置。監事を補助する監査室を設置。
看護学部の領域を廃止し、7部門に再編（総合科学部門、生命科学部門、基礎看護学部門、生態看護学部門、家族看護学部門、ケアシステム開発部門、応用看護学部門）。
事務局の総務領域、病院領域を廃止し、総務グループ、財務管理グループ、企画グループを新設。事務局の附属施設として、大学健康管理センターを新設。
学生部、学生課を廃止し、学務部、学務グループを新設。
医学部附属病院が大学附属病院となる。病院に患者サービス・病院機能改善担当（看護部長兼務）の副病院長職を新設。病院に治験センター、事務部を新設。事務部に病院経営グループ、医事グループを新設。
附属図書館、附属展示館を再編し、附属学術情報センターとなる。附属学術情報センターに、学術情報グループを新設。
 - ㄨ 18.5.1 病院の総合診療・地域医療部を地域・家庭医療部と改称。
 - ㄨ 18.10.1 大学院医学研究科に地域医療・加齢医科学専攻長、機能制御医科学専攻長、神経医科学専攻長、分子病態医科学専攻長を設置。
病院の神経精神科を心身医療科と、麻酔科を麻酔・疼痛緩和科と改称。

- 平成19.2.1 病院に中央部門機能強化担当の副病院長職を新設。
- ㄨ 19.4.1 生理学第一講座を細胞統合生理学講座と、生理学第二講座を神経生理学講座と、衛生学を衛生学・予防医学講座と、呼吸器科学講座を呼吸器内科学講座と改称。
病院にリハビリテーションセンター、救命救急センター、臨床腫瘍センター、医療支援部を新設。安全管理部を医療安全管理部と、呼吸器科を呼吸器内科と改称。

ㄨ 20.1.1 臨床検査医学講座を感染制御・臨床検査医学講座と改称。

ㄨ 20.1.28 附属病院4階東病棟に整備した救命救急センター運用開始。
ドクターヘリ運航開始。

ㄨ 20.4.1 一部事務職を除き職員全員が法人職員となり、完全法人化する。
法人組織にトランスレーショナルリサーチ（TR）センターを新設。
医学部学生入学定員増（80名を95名に増員）。
大学院医学研究科医科学専攻（修士課程）開設（入学定員10人、修学年限2年）。
医学部に副医学部長職を新設。
医学部人文社会科学講座と外国語講座を人間科学講座に再編。数学講座、化学講座、生物学講座、物理学講座を自然科学講座に再編。
総合科学教育研究センターを新設し、人文社会科学系領域と自然科学系領域を設置。
事務局総務グループ、財務管理グループ、企画グループ及び学務部学務グループを再編し、事務局総務課、企画財務課、学生課を設置。学術情報グループは学術情報室として学生課の課内室となる。
学務部を学生部と改称、副学務部長職を廃止し、医学学生部長と看護学学生部長職を新設。
医療人育成・支援センターを新設し、医学教育部門と臨床医学教育研修部門を設置。
附属病院に性差医療センター、診療支援部、感染制御部を新設。
附属病院診療科の第一内科を循環器内科、血液内科に、第二内科を消化器内科、リウマチ・膠原病内科に、第三内科を腎臓・高血圧内科、糖尿病・内分泌代謝内科に、第一外科及び第二外科を呼吸器外科、消化器・一般外科、乳腺・内分泌・甲状腺外科、小児外科、低侵襲・最先端外科に、産科婦人科を産科及び婦人科にそれぞれ再編。
附属病院診療科の泌尿器科を泌尿器科・副腎内分泌外科と、耳鼻咽喉科を耳鼻咽喉科・頭頸部外科と改称。
中央部門を中央診療施設と、医療支援部を臨床工学センターと改称。
病院事務部病院経営グループ、医事グループを再編し病院経営課、医事課を設置。
病院経営課の課内室として医療連携・相談室を新設。

ㄨ 20.6.22 光が丘キャンパス移転20周年、看護学部設置10周年、完全法人化記念事業「アニバーサリー2008」記念式典挙行。

ㄨ 20.11.2 本学イメージマーク制定。
「福島県立医科大学ビジョン2008」制定。
学生歌「ラララ光の丘」制定。

- 平成21.4.1 医学部学生定員増（95名を100名に増員）。
 大学院医学研究科を再編（4専攻を医学専攻に再編）。
 大学院医学研究科に医学専攻長を設置。
 医学部の内科系講座、外科系講座に内科学部門長、外科学部門長を新設。
 内科学第一講座は循環器・血液内科学講座に、内科学第二講座は消化器・リウマチ
 膠原病内科学講座に、内科学第三講座は腎臓高血圧・糖尿病内分泌代謝内科学講座
 に、外科学第一講座は臓器再生外科学講座に、外科学第二講座は器官制御外科学講
 座に改称。
 病理学第一講座は病理病態診断学講座に、病理学第二講座は基礎病理学講座に改称。
 附属病院に地域連携部を新設。
 附属病院診療科に病理診断科を新設。低侵襲最先端外科を低侵襲・先端治療科に改
 称。
 病院経営課の課内室である医療連携・相談室を、医事課の課内室に改編。
- ㄥ 21.11.11 医学部学生定員の変更届出（1学年定員105名）。
 ㄥ 21.12.3 医学部学生定員増承認（100名を105名に増員）。
 ㄥ 22.4.1 医学部学生定員増（100名を105名に増員）。
 理事を4名から5名に増員。
 会津医療センター準備室を新設。
 医学部に救急医療学講座、輸血・移植免疫学講座、地域・家庭医療学講座を新設。
 看護学部にも副看護学部長職を新設。
 事務局企画財務課の課内室として、ふくしま医療－産業リエゾン推進室を新設。
 附属病院事務部長が事務局次長（業務担当）を兼務、附属病院事務部全体が事務局
 兼務。
 医療人育成・支援センター内に女性医師支援センターを設置。
- ㄥ 22.9.1 役員の所掌業務の追加に伴い、役員（会津医療センター担当）を役員（地域医療担
 当）に改称。
 ㄥ 22.10.1 附属病院診療科の再編により、消化器・一般外科及び低侵襲・先端治療科を廃止し、
 消化管外科及び肝胆膵・移植外科を新設。
 ㄥ 23.2.1 法人組織に産学官共同研究センターを新設。
 ㄥ 23.4.1 法人組織に研究推進戦略室を新設。
 医学部学生定数増（105名を110名に増員）。
 先端医療研究推進・支援センターを新設し、基盤研究支援部門と臨床研究推進・支
 援部門を設置。
 看護学部の生態看護学部門、家族看護学部門、ケアシステム開発部門、応用看護学
 部門を、療養支援看護学部門、家族看護学部門、地域・在宅看護学部門、母性看護
 学・助産学部門に再編。
 事務局に研究推進課を新設。
 企画財務課の課内室であるふくしま医療－産業リエゾン推進室を、研究推進課の課

内室に改編。

附属病院の中央診療施設に人工透析センター、栄養管理部を新設。

治験センターの次長を2名から3名に増員し、総務担当次長1名、業務担当次長2名とした。

平成23.5.10 事務局の附属施設として、病児・病後児保育所を新設。

ㄥ 23.6.1 東日本大震災及び原発事故後の県民の健康管理対応のため、副学長を複数制にし、副学長（業務担当）を新設。

ㄥ 23.7.1 医学部の附属施設として医療制度研究センターを新設。

ㄥ 23.9.1 法人組織に放射線医学県民健康管理実施本部を新設。

大学組織に放射線医学県民健康管理センターを新設。

放射線医学県民健康管理センターに情報管理部門、疫学部門、臨床部門を新設。

ㄥ 23.10.1 医学部の生命科学・社会医学系に放射線生命科学講座、臨床医学系に放射線健康管理学講座を新設。

大学院医学研究科医学専攻（博士課程）10月入学開始。

ㄥ 24.2.1 医療人育成・支援センター内に災害医療総合学習センターを設置。

ㄥ 24.3.30 附属病院の救命救急センターを高度救命救急センターとして指定。

ㄥ 24.4.1 役員の所掌業務の追加に伴い、役員（教育研究担当）を役員（教育研究・県民健康管理担当）に、役員（地域医療担当）を役員（復興・地域医療担当）に改称。

法人組織に地域医療支援本部、広報戦略室、復興事業推進本部を新設。

知的財産管理活用オフィスを知的財産管理オフィスに改称し、知財部門と外部資金部門を新設。

トランスレーショナルリサーチセンターと産学官共同研究センターを統合し、産学官連携推進本部を新設し、リエゾン支援拠点部門と創薬関連トランスレーショナルリサーチ部門と医産連携部門を新設。

研究推進戦略室に研究基盤部門と臨床研究・治験部門を新設。

放射線医学県民健康管理センターに広報部門と国際連携部門を新設。

医学部の附属リハビリテーション研究所と先端医療研修推進・支援センターを廃止。

事務局に復興事業推進室と健康調査課を新設。

事務局を一本化し、附属病院には運営・管理部を置き、事務局次長（業務担当）、病院経営課、医事課、医療連携・相談室が兼務。

医学部学生定員増（110名を125名に増員）。

看護学部学定員増（80名を84名に増員）。

附属病院の副院長を4名から6名に増員。

専門看護技師（専門助産技師）を副看護師長（副助産師長）へ職名変更。

ㄥ 24.6.1 「感染制御・臨床検査医学講座」を「感染制御医学講座」に変更。

附属病院の内部組織として「放射線災害医療センター」を新設。

会津医療センター準備室に「準備副室長」を新設。

放射線医学県民健康管理センター臨床部門を、甲状腺検査部門、健康診査部門、こ

ころの健康度・生活習慣調査部門、妊産婦調査部門に再編するとともに、基本調査部門を新設。

市内栄町に放射線医学県民健康管理センター栄町オフィスを開設。

平成24.7.31 第6号館完成。

ㄥ 24.11.20 「ふくしま国際医療科学センター」を新設。

復興事業推進本部を廃止し、ふくしま国際医療科学センター整備運営本部を設置。

ふくしま国際医療科学センターの下部組織に「放射線医学県民健康管理センター」を置き、「先端臨床研究センター」、「医療－産業トランスレーショナルリサーチセンター」を新設。

医療－産業トランスレーショナルリサーチセンターの中に「臨床リソース・データ基盤分野」、「ゲノム解析分野」、「遺伝子発現解析分野」、「プロテオーム解析分野」、「トランスクリプトーム解析分野」、「遺伝子機能解析分野」、「ケミカルバイオロジー分野」、「インフォマティクス分野」、「動物実験分野」及び「臨床研究・治験分野」を新設。

ㄥ 25.3.1 「副理事」を新設。

「臨床検査医学講座」及び「甲状腺内分泌学講座」を新設。

ㄥ 25.4.1 医学部学生定員増（125名を130名に増員）。

復興事業推進室を「復興事業推進課」へ拡充。

ふくしま医療－産業リエゾン推進室を「医療－産業連携推進室」へ改編。

「臨床研究イノベーションセンター」を新設。

附属病院 乳腺・内分泌・甲状腺外科を乳腺外科及び甲状腺・内分泌外科へ改称。

放射線医学県民健康管理センター広報部門を広報コミュニケーション部門に変更するとともに、線量評価部門を新設。

事務局に復興担当の事務局次長職を新設。

ㄥ 25.5.1 理事を増員し、「復興担当」、「県民健康管理担当」、「教育研究・人材開発担当」、「経営・渉外担当」、「医療・臨床教育担当」、「企画・地域医療担当」、「管理運営担当」に改編。

ㄥ 25.5.12 「会津医療センター準備室」を廃止し「会津医療センター」を設置。

ㄥ 25.7.1 医学部の「神経生理学講座」を「システム神経科学講座」に改編。

放射線県民健康管理センターに「事業管理部門」を新設。

ㄥ 25.8.1 医学部に「疫学講座」及び「放射線物理化学講座」を新設。

ㄥ 25.10.1 医学部に「災害こころの医学講座」を新設。

放射線県民健康管理センターの「基本調査部門」と「線量評価部門」を「基本調査・線量評価部門」に改編。「こころの健康度・生活習慣支援部門」を新設。

ㄥ 25.12.1 附属病院の「医療情報部」の内部組織として「第三次システム開発室」を新設。

ㄥ 25.12.3 附属病院に「甲状腺センター」を新設。

ㄥ 26.4.1 大学に「総括副学長」を新設。また、副学長を「総務担当」、「学務担当」、「臨床教育担当」、「企画・地域医療担当」へ改称。

「法人経営室」を事務局より法人組織へ改編。

法人組織の「企画室」と「広報戦略室」を「企画広報戦略本部」へ改編し、大学に「広報コミュニケーション室」を新設。

法人組織として「男女共同参画推進本部」を、大学に「男女共同参画支援室」を新設。

大学に「地域医療支援センター」を新設。

大学の附属施設として「附属死因究明センター」を新設。

医療人育成・支援センターの部門に「看護学教育研修部門」を新設。「災害医療総合学習センター」を内部組織に改編。

「学術情報室」を総務課の課内室へ改編。

健康調査課の課内室として「甲状腺検査室」を新設。

「学生課」に研修支援係を加えて、「教育研修支援課」に改編。

附属病院の副院長を6名から7名に増員。

附属病院の診療科に「小児腫瘍内科」を新設。

放射線県民健康管理センターの11部門を「甲状腺検査部門」、「国際連携・コミュニケーション部門」、「健康調査部門」、「疫学・統計部門」の4部門に改編。

先端臨床研究センターに「分子イメージング部門」、「臨床研究・治験部門」及び「環境動態調査部門」を新設。

平成26.7.1 附属病院の診療科に「漢方内科」、「リハビリテーション科」を新設。

ㄨ 26.8.1 医学部に「放射線腫瘍学講座」を新設。

附属病院の診療科に「放射線治療科」を新設。

ㄨ 26.9.1 医学部に「腫瘍内科学講座」を新設。

附属病院の診療科に「腫瘍内科」を新設。

ㄨ 26.10.1 医学部に「放射線災害医療学講座」を新設。

ㄨ 27.1.1 医学部に「健康リスクコミュニケーション学講座」を新設。

ㄨ 27.4.1 ふくしま国際医療科学センターに「総括副センター長」を新設。

放射線医学県民健康管理センターの「国際連携・コミュニケーション部門」と「疫学・統計部門」を「健康調査支援部門」に改編。

総合科学教育研究センターの領域名称変更に伴い、医学部人間科学講座「人文社会科学」を「生命倫理学分野」に、同講座「外国語」及び看護学部総合科学部門「外国語」を「言語学分野」に、医学部自然科学講座「数学」を「数理情報学分野」に、同講座「化学」を「先端化学分野」に、同講座「生物学」を「分子細胞生物学分野」に、同講座「物理学」を「数理解物質科学分野」に、看護学部総合科学部門「社会学」を「行動科学分野」に名称変更。

附属病院の中央診療施設に「臨床研究教育推進部」を新設。

会津医療センターに「麻酔科学講座」を新設。

※創立は昭和19年が起点、開学は昭和22年が起点。

3 歴代理事長、部局長等

(27.6.1現在)

○ 理事長

平成18.4.1～20.3.31 高 地 英 夫
〳 20.4.1～ 菊 地 臣 一

○ 副理事長

平成18.4.1～20.3.31 菊 地 臣 一
〳 20.4.1～22.3.31 丹 羽 真 一
〳 22.4.1～26.4.30 竹 之 下 誠 一
〳 26.5.1～ 大 戸 齊

○ 学 長 (昭和22.6.17までは学校長)

昭和19.4.1～20.12.14 (事務取扱) 八 木 精 一
〳 20.12.15～22.2.8 八 木 精 一
〳 22.2.9～25.3.31 池 田 龍 一
〳 25.4.1～36.4.30 大 里 俊 吾 (初代)
〳 36.5.1～42.4.30 武 藤 完 雄 (第2代、第3代)
〳 42.5.1～43.4.30 勝 又 正 (第4代)
〳 43.5.1～44.6.12 (心得) 藤 原 留 造
〳 44.6.13～44.7.31 (〳) 辻 義 人
〳 44.8.1～45.11.1 (〳) 楠 信 男
〳 45.11.2～51.11.1 楠 信 男 (第5代、第6代)
〳 51.11.2～55.11.1 辻 義 人 (第7代)
〳 55.11.2～61.11.1 松 川 明 (第8代、第9代)
〳 61.11.2～平成4.11.1 伊 藤 司 (第10代、第11代)
平成4.11.2～8.11.1 若 狭 治 毅 (第12代)
〳 8.11.2～12.11.1 元 木 良 一 (第13代)
〳 12.11.2～16.11.1 茂 田 士 郎 (第14代)
〳 16.11.2～20.3.31 高 地 英 夫 (第15代)
〳 20.4.1～ 菊 地 臣 一 (第16代、第17代、第18代)

○ 副学長

平成16.5.1～16.11.30 丸 山 幸 夫
〳 16.12.1～18.3.31 鈴 木 仁
〳 18.4.1～22.3.31 藤 田 禎 三
〳 22.4.1～23.7.14 阿 部 正 文
〳 23.7.15～26.3.31 阿 部 正 文 (総務担当)
〳 23.7.15～ 山 下 俊 一 (業務担当)

平成24.10.1～	神谷研二 (業務担当)
〃 25.5.1～26.3.31	福原俊一 (〃)
	大戸斉 (〃)
	棟方充 (〃)
〃 26.4.1～	阿部正文 (総括副学長)
	大戸斉 (総務担当)
	紺野愼一 (臨床教育担当)
	福島哲仁 (学務担当)
	八木沼洋行 (企画・地域医療担当)
	谷川攻一 (業務担当)

○ 医学部長

平成10.4.1～12.3.31	茂田士郎
〃 12.4.1～16.3.31	高地英夫
〃 16.4.1～18.3.31	菊地臣一
〃 18.4.1～22.3.31	阿部正文
〃 22.4.1～26.3.31	大戸斉
〃 26.4.1～	錫谷達夫

○ 看護学部長

平成10.4.1～22.3.31	中山洋子
〃 22.4.1～26.3.31	鈴木順造
〃 26.4.1～	真壁玲子

○ 学生部長

(昭和37.9.30までは学生課長、平成18.4.1から平成20.3.31までは学務部長)

昭和26.4.1～29.3.31	福山右門
〃 29.4.1～32.3.31	山本寛一
〃 32.4.1～34.3.31	鈴木武彦
〃 34.4.1～36.7.31	横山正松
〃 36.8.1～38.11.30	辻義人
〃 38.12.1～40.9.30	中村逸雄
〃 40.10.1～42.10.10	藤原留造
〃 42.10.11～45.6.30	鶴見膠一
〃 45.7.1～47.6.30	黒田直進
〃 47.7.1～49.8.31	塚原進
〃 49.9.1～49.10.31 (事務取扱)	楠信男
〃 49.11.1～51.10.31	星島啓一郎
〃 51.11.1～53.10.31	小島瑞
〃 53.11.1～56.4.30	大崎丈夫

昭和56.5.1～58.4.30	中 村 久 也
ゝ 58.5.1～61.11.1	伊 藤 司
ゝ 61.11.2～平成元.4.30	茂 田 士 郎
平成元.5.1～4.11.12	若 狹 治 毅
ゝ 4.11.13～7.4.30	福 島 匡 昭
ゝ 7.5.1～9.4.30	高 地 英 夫
ゝ 9.5.1～11.4.30	清 水 強
ゝ 11.5.1～13.4.30	菅 井 尚 則
ゝ 13.5.1～15.4.30	平 岩 幸 一
ゝ 15.5.1～17.4.30	藤 田 禎 三
ゝ 17.5.1～18.3.31	阿 部 正 文
ゝ 18.4.1～22.3.31	藤 田 禎 三
ゝ 22.4.1～24.3.31	阿 部 正 文
ゝ 24.4.1～26.3.31	錫 谷 達 夫
ゝ 26.4.1～	岡 田 達 也

○ 附属病院長 (平成10.4.1から平成18.3.31までは医学部附属病院長)

昭和19.4.1～26.5.27	池 田 龍 一
ゝ 26.5.28～27.6.19	丸 井 琢 次 郎
ゝ 27.6.20～29.7.28	若 林 俊 一
ゝ 29.7.29～31.5.14	九 嶋 勝 司
ゝ 31.5.15～34.4.30	楠 信 男
ゝ 34.5.1～36.4.30	梶 浦 睦 男
ゝ 36.5.1～38.4.30	粟 野 亥 佐 武
ゝ 38.5.1～40.4.30	貴 家 寛 而
ゝ 40.5.1～42.4.30	大 原 徳 明
ゝ 42.5.1～44.4.30	松 川 明
ゝ 44.5.1～44.7.31	楠 信 男
ゝ 44.8.1～46.4.30	遠 藤 辰 一 郎
ゝ 46.5.1～48.4.30	飯 島 進
ゝ 48.5.1～50.4.30	大 内 仁
ゝ 50.5.1～52.4.30	本 多 憲 児
ゝ 52.5.1～54.3.31	吉 田 赳 夫
ゝ 54.4.1～56.4.30	奥 秋 晟
ゝ 56.5.1～59.4.30	大 内 仁
ゝ 59.5.1～63.4.30	白 岩 康 夫
ゝ 63.5.1～平成2.4.30	熊 代 永 夫
平成2.5.1～4.4.30	白 岩 康 夫

平成4.5.1～8.4.30	阿部力哉
ゝ 8.5.1～10.4.30	加藤桂一郎
ゝ 10.5.1～12.4.30	大谷巖
ゝ 12.5.1～14.4.30	鈴木仁
ゝ 14.5.1～16.4.30	丸山幸夫
ゝ 16.5.1～18.3.31	丹羽真一
ゝ 18.4.1～20.3.31	菊地臣一
ゝ 20.4.1～22.3.31	竹之下誠一
ゝ 22.4.1～24.3.31	村川雅洋
ゝ 24.4.1～26.3.31	棟方充
ゝ 26.4.1～	紺野慎一

○ **総合科学教育研究センター長**

平成20.4.1～22.3.31	藤田禎三
ゝ 22.4.1～24.3.31	安村誠司
ゝ 24.4.1～26.3.31	錫谷達夫
ゝ 26.4.1～	和栗聡

○ **医療人育成・支援センター長**

平成20.4.1～22.3.31	藤田禎三
ゝ 22.4.1～26.3.31	福島哲仁
ゝ 26.4.1～	大森孝一

○ **附属学術情報センター長** (平成18.3.31までは附属図書館長)

昭和25.4.1～26.9.5	宮路重嗣
ゝ 26.10.19～30.4.30	穴戸仙太郎
ゝ 30.5.1～32.4.30	横山正松
ゝ 32.5.1～35.11.30	北村四郎
ゝ 35.12.1～38.4.30	藤原留造
ゝ 38.5.1～40.4.30	小島瑞
ゝ 40.5.1～43.10.24	星島啓一郎
ゝ 43.10.25～46.3.31	辻義人
ゝ 46.4.1～48.3.31	鶴見膠一
ゝ 48.4.1～50.3.31	大崎丈夫
ゝ 50.4.1～52.3.31	鈴木武彦
ゝ 52.4.1～54.3.31	中村久也
ゝ 54.4.1～56.3.31	黒田直
ゝ 56.4.1～58.3.31	伊藤司
ゝ 58.4.1～60.3.31	長井靖
ゝ 60.4.1～平成元.3.31	若狭治毅

平成元. 4. 1 ~ 3. 3. 31	茂 田 士 郎
ゝ 3. 4. 1 ~ 5. 3. 31	高 地 英 夫
ゝ 5. 4. 1 ~ 7. 3. 31	中 西 弘 則
ゝ 7. 4. 1 ~ 9. 3. 31	菅 井 尚 則
ゝ 9. 4. 1 ~ 11. 3. 31	福 島 匡 昭
ゝ 11. 4. 1 ~ 13. 3. 31	香 山 雪 彦
ゝ 13. 4. 1 ~ 15. 3. 31	清 水 強
ゝ 15. 4. 1 ~ 17. 3. 31	鈴 木 利 光
ゝ 17. 4. 1 ~ 20. 3. 31	平 岩 幸 一
ゝ 20. 4. 1 ~ 22. 3. 31	八 木 沼 洋 行
ゝ 22. 4. 1 ~ 24. 3. 31	上 田 和 毅
ゝ 24. 4. 1 ~ 26. 3. 31	大 平 弘 正 夫
ゝ 26. 4. 1 ~	和 田 郁 夫

○ **附属展示館長** (平成18. 4. 1 附属学術情報センターに統合)

昭和63. 4. 1 ~平成6. 3. 31	菅 井 尚 則
平成6. 4. 1 ~ 8. 11. 5	杉 浦 康 夫
ゝ 8. 11. 6 ~ 12. 3. 31	平 岩 幸 一
ゝ 12. 4. 1 ~ 18. 3. 31	八 木 沼 洋 行

○ **医学部附属生体情報伝達研究所長**

(昭和62. 3. 31までは附属中央研究所長、平成6. 3. 31までは附属研究所長、平成10. 3. 31までは生体情報伝達研究所長)

昭和29. 5. 1 ~ 36. 4. 30	大 里 俊 吾
ゝ 36. 5. 1 ~ 42. 4. 30	武 藤 完 雄
ゝ 42. 5. 1 ~ 43. 4. 30	勝 又 正
ゝ 45. 10. 14 ~ 51. 11. 1	楠 信 男
ゝ 51. 11. 2 ~ 55. 11. 1	辻 義 人
ゝ 55. 11. 2 ~ 61. 11. 1	松 川 明
ゝ 61. 11. 2 ~平成4. 11. 1	伊 藤 司
平成4. 11. 2 ~ 8. 11. 1	若 狭 治 毅
ゝ 8. 11. 2 ~ 10. 3. 31	元 木 良 一
ゝ 10. 4. 1 ~ 12. 3. 31	茂 田 士 郎
ゝ 12. 4. 1 ~ 14. 3. 31	高 地 英 夫
ゝ 14. 4. 1 ~ 18. 3. 31	小 林 和 人
ゝ 18. 4. 1 ~	本 間 好

○ **医学部附属放射性同位元素研究施設長**

(平成10. 3. 31までは放射性同位元素研究施設長)

平成6. 4. 1 ~ 13. 3. 31	藤 田 禎 三
ゝ 13. 4. 1 ~	本 間 好

○ **医学部附属実験動物研究施設長** (平成10. 3. 31までは実験動物研究施設長)

平成6. 4. 1～9. 9. 2	清 水 強
〳 9. 9. 3～12. 3. 31	丸 山 幸 夫
〳 12. 4. 1～16. 3. 31	鈴 木 利 光
〳 16. 4. 1～22. 3. 31	小 林 和 人
〳 22. 4. 1～24. 3. 31	片 平 清 昭
〳 24. 4. 1～	関 口 美 穂

○ **医学部附属リハビリテーション研究所長**

(平成10. 3. 31までは附属リハビリテーション研究所長、平成24. 3. 31廃止)

昭和44. 9. 1～53. 4. 30	吉 田 赳 夫
〳 53. 5. 19～62. 3. 31	塚 原 進
〳 62. 4. 1～平成3. 3. 31	粕 川 禮 司
平成3. 4. 1～5. 3. 31	児 玉 南 海 雄
〳 5. 4. 1～7. 3. 31	菊 地 臣 一
〳 7. 4. 1～9. 3. 31	山 本 悌 司
〳 9. 4. 1～11. 3. 31	茂 田 士 郎
〳 11. 4. 1～13. 3. 31	丹 羽 真 一
〳 13. 4. 1～15. 3. 31	丸 山 幸 夫
〳 15. 4. 1～17. 3. 31	山 口 脩
〳 17. 4. 1～19. 3. 31	児 玉 南 海 雄

○ **医学部附属看護学校長** (平成10. 3. 31までは附属看護学校長、平成13. 3. 31閉校)

昭和25. 4. 1～27. 9. 14	丸 井 琢 次 郎
〳 27. 9. 15～30. 4. 30	若 林 俊 一
〳 30. 5. 1～31. 5. 14	九 嶋 勝 司
〳 31. 5. 15～34. 4. 30	楠 信 男
〳 34. 5. 1～36. 4. 30	梶 浦 睦 雄
〳 36. 5. 1～38. 4. 30	粟 野 亥 佐 武
〳 38. 5. 1～40. 4. 30	貴 家 寛 而
〳 40. 5. 1～42. 4. 30	大 原 徳 明
〳 42. 5. 1～42. 11. 10	松 川 明
〳 42. 11. 11～44. 5. 10	大 原 徳 明
〳 44. 5. 11～46. 3. 31	粟 野 亥 佐 武
〳 46. 4. 1～48. 3. 31	松 川 明
〳 48. 4. 1～49. 9. 9	遠 藤 辰 一 郎
〳 49. 9. 10～51. 9. 9	飯 島 進
〳 51. 9. 10～53. 9. 9	大 内 仁
〳 53. 9. 10～55. 9. 9	本 多 憲 児

昭和55.9.10~56.3.31	塚 原 進
〃 56.4.1~57.3.31	黒 田 直
〃 57.4.1~59.3.31	奥 秋 晟
〃 59.4.1~60.3.31	大 崎 丈 夫
〃 60.4.1~61.3.31	中 村 久 也
〃 61.4.1~63.3.31	熊 代 永
〃 63.4.1~平成2.3.31	白 岩 康 夫
平成2.4.1~4.3.31	木 村 和 衛
〃 4.4.1~6.3.31	福 地 総 逸
〃 6.4.1~8.3.31	元 木 良 一
〃 8.4.1~10.3.31	大 谷 巖
〃 10.4.1~13.3.31	佐 藤 章

○ 事務局長

昭和25.4.1~25.6.17 (事務取扱)	渡 部 浩 (総務部庶務課長)
〃 25.6.17~26.9.1 (〃)	八 島 喜右工門 (〃)
〃 26.9.1~28.6.30 (心得)	柳 沼 重 三
〃 28.7.1~28.8.2	柳 沼 重 三
〃 28.8.3~28.9.2 (兼 務)	穴 沢 栄 (総務部地方課長)
〃 28.9.3~30.8.31 (事務取扱)	八 島 喜右工門 (総務部長)
〃 30.9.1~33.3.1	坪 井 寅 寿
〃 33.4.1~39.7.14	佐 藤 七右工門
〃 39.7.15~44.3.31	新 城 文 武
〃 44.4.1~46.7.14	岡 田 宗 治
〃 46.7.15~47.5.31	富 田 善 一 郎
〃 47.6.1~49.3.31	吉 成 敬 三
〃 49.4.1~50.12.31	黒 沢 三 郎
〃 51.1.1~51.5.31	横 田 謙 一 郎
〃 51.6.1~54.3.31	小 野 茂
〃 54.4.1~55.3.31	佐 藤 静 雄
〃 55.4.1~56.3.31	高 木 博
〃 56.4.1~58.7.15	奥 山 健 一
〃 58.7.16~61.3.31	菅 井 旭
〃 61.4.1~63.3.31	古 川 丈 孫
〃 63.4.1~平成元.3.31	小 宅 厚
平成元.4.1~3.4.21	高 橋 貞 夫
〃 3.4.22~5.3.31	岡 田 雅 光
〃 5.4.1~7.3.31	佐 藤 家 治

- | | |
|------------------|------|
| 平成7.4.1～9.3.31 | 宍戸正照 |
| 〳 9.4.1～11.3.31 | 井上俊郎 |
| 〳 11.4.1～13.3.31 | 大谷正洋 |
| 〳 13.4.1～15.3.31 | 鈴木孝雄 |
| 〳 15.4.1～16.3.31 | 鈴木泰雄 |
| 〳 16.4.1～19.3.31 | 遠藤俊博 |
| 〳 19.4.1～22.3.31 | 野崎洋一 |
| 〳 22.4.1～26.3.31 | 藤島初男 |
| 〳 26.4.1～ | 井出孝利 |
- **会津医療センター長**（平成25.5.11までは会津医療センター準備室長）
- | | |
|------------------|------|
| 平成22.4.1～24.3.31 | 棟方充 |
| 〳 24.4.1～ | 高久史磨 |
- **ふくしま国際医療科学センター長**
- | | |
|-------------|------|
| 平成24.11.20～ | 菊地臣一 |
|-------------|------|
- **放射線医学県民健康管理センター長**
- | | |
|------------------|------|
| 平成23.9.1～25.3.31 | 山下俊一 |
| 〳 25.4.1～ | 阿部正文 |
- **先端臨床研究センター長**
- | | |
|-------------|-------|
| 平成24.11.20～ | 竹之下誠一 |
|-------------|-------|
- **医療－産業トランスレーショナルリサーチセンター長**
- | | |
|-------------|-----|
| 平成24.11.20～ | 和栗聡 |
|-------------|-----|

4 施設の概要

(1) 名称及び所在地

福島県立医科大学医学部	福島市光が丘1番地
福島県立医科大学看護学部	〃
福島県立医科大学附属病院	〃
福島県立医科大学医学部附属研究所・研究施設	〃
福島県立医科大学附属学術情報センター	〃
福島県立医科大学医療研修センター	〃
福島県立医科大学会津医療センター	会津若松市河東町谷沢字前田21番地2

(2) 校 地

学部、校舎	45,366㎡
講堂	1,486 〃
体育館・武道館・プール、洋弓場、和弓場	12,700 〃
グラウンド	5,433 〃
野球場・テニスコート	13,864 〃
学生寮	1,551 〃
艇庫	495 〃
附属病院	75,455 〃
9号館（医療研修センター）	3,047 〃
10号館（附属研究所・研究施設）	4,839 〃
駐車場・汚水処理場・その他	291,448 〃
会津医療センター	50,121 〃
合 計	500,966 〃

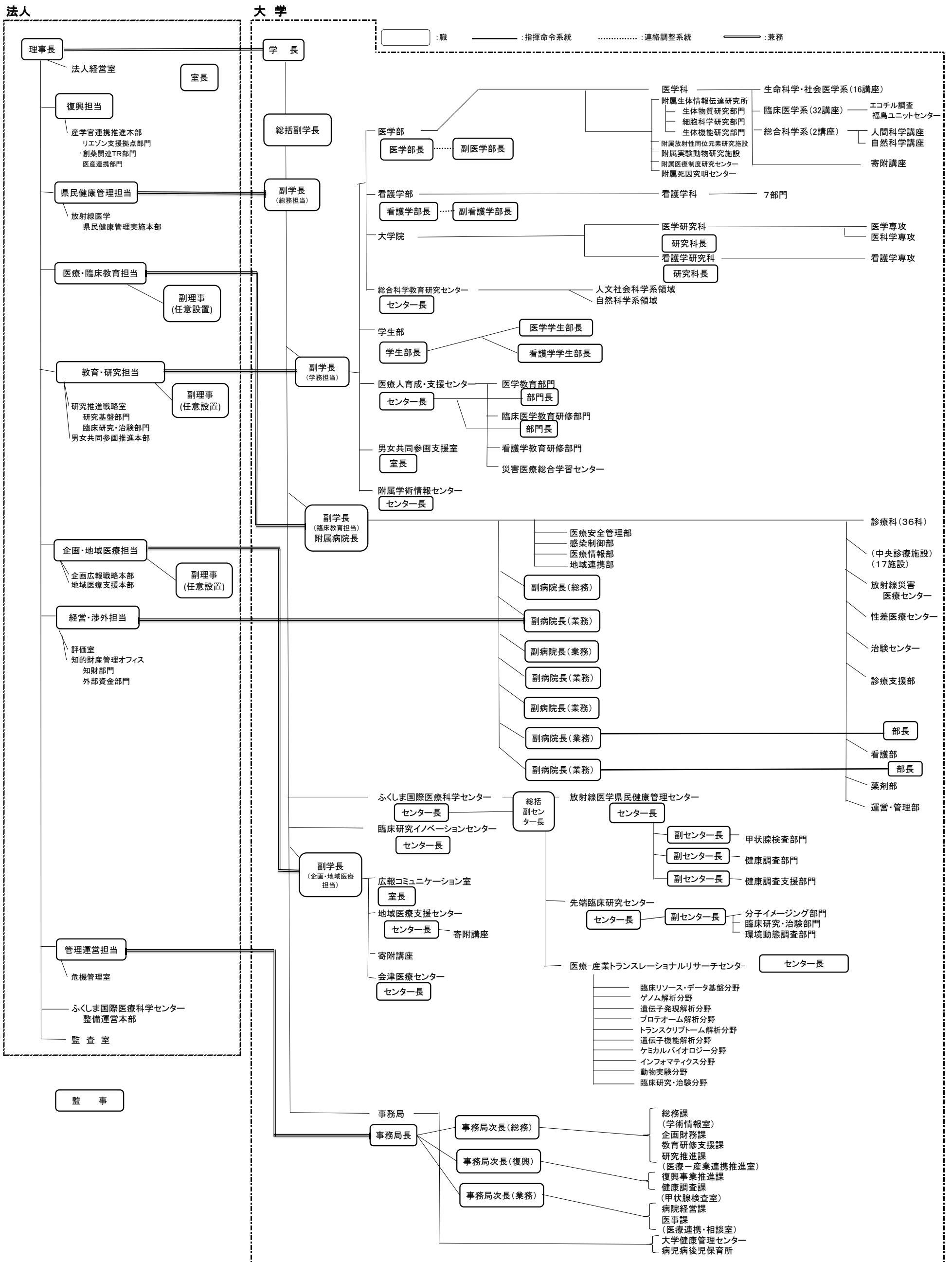
(3) 校舎等建物

1号館（管理棟） 鉄筋コンクリート造・3階建	2,556㎡
2号館（臨床医学系研究棟） 鉄骨、鉄筋コンクリート造・地上5階地下1階建	8,614 〃
3号館（生命科学・社会医学系研究棟） 〃 ・5階建	6,563 〃
4号館（総合科学系研究棟） 〃 ・地上5階地下1階建	7,197 〃
5号館（実習棟） 〃 ・2階建	1,261 〃
〃（講義棟） 鉄筋コンクリート造・2階建	1,306 〃
〃（福利厚生棟） 〃 ・ 〃	1,373 〃
6号館（新講義棟） 〃 ・ 〃	1,256 〃
7号館（光が丘会館） 〃 ・ 〃	783 〃
8号館（看護学部棟） 鉄骨、鉄筋コンクリート造・地上・6階地下1階建	13,205 〃
9号館（医療研修センター） 鉄筋コンクリート造・4階建	2,639 〃

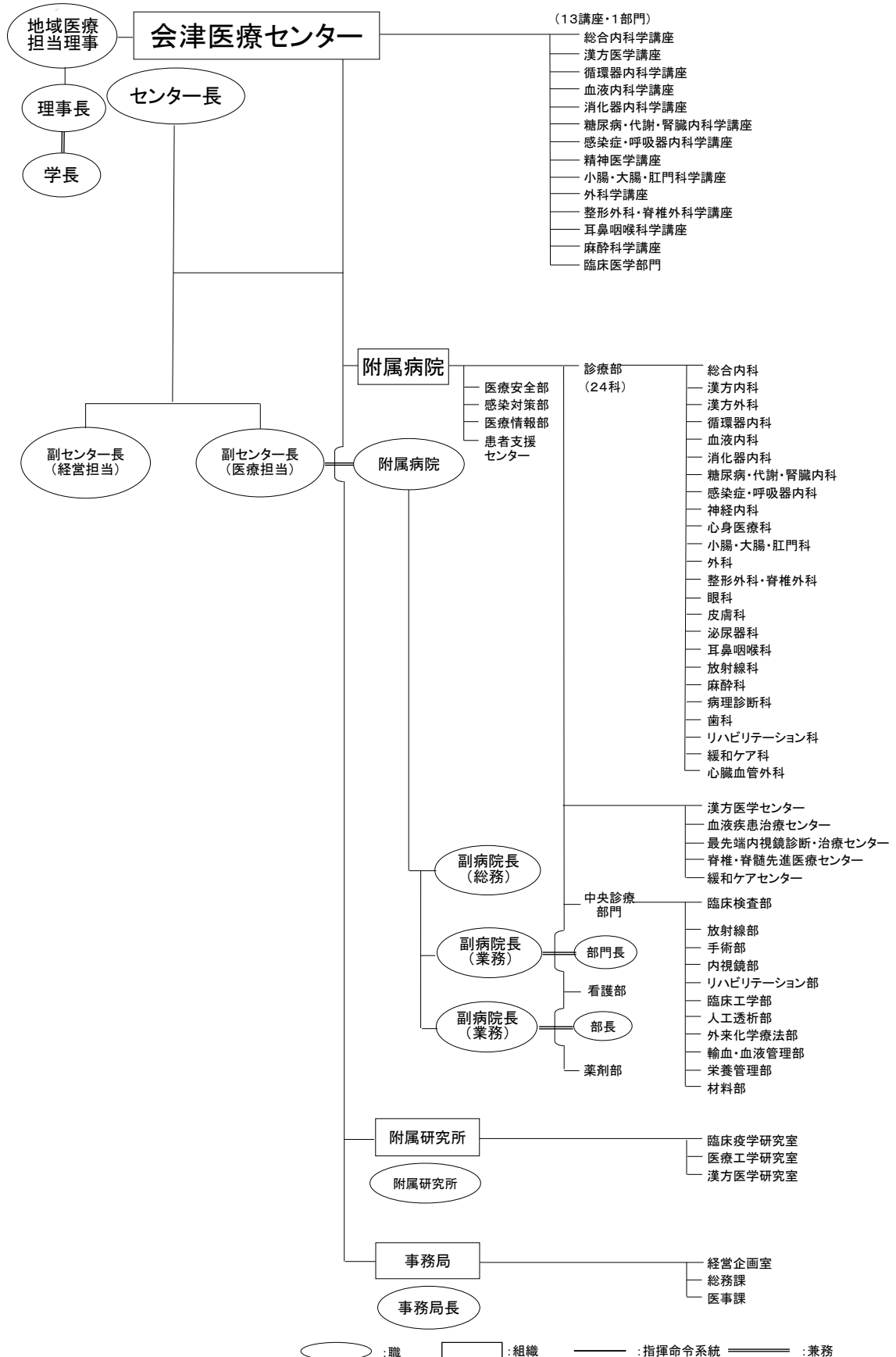
10号館（附属研究所・研究施設）	鉄筋コンクリート造・5階建	7,669㎡
11号館（臨床講義棟）	〃 ・2階建	1,107〃
12号館	〃 ・4階建	2,602〃
講堂	〃 ・2階建	1,750〃
附属学術情報センター	鉄筋コンクリート造・2階建	4,101〃
体育館・武道館	〃（一部鉄骨造）・3階建	4,554〃
和弓場	鉄骨造・平屋建	113〃
附属病院	鉄骨、鉄筋コンクリート造・地上10階地下1階建	56,635〃
北外来棟 （カンファランス棟）	鉄筋コンクリート造・3階建	1,834〃
心身医療科病棟	〃 ・2階建	1,547〃
MRI棟・ ハイエネルギー棟	〃 ・平家建	1,580〃
原子力災害第2 次緊急医療施設	〃 ・〃	351〃
看護師宿舎	〃 ・5階建	2,955〃
託児所	〃 ・平屋建	480〃
汚水処理棟	〃 ・〃	1,304〃
冷凍機械室棟	〃 ・2階建（一部3階建）	374〃
洗濯場	鉄骨造 ・平屋建	118〃
救命救急機械室	鉄筋コンクリート造・2階建	171〃
へり格納庫	鉄骨造 ・平屋建	324〃
リハビリテーションセンター	・2階建	334〃
その他附属施設		1,324〃
会津医療センター	鉄筋コンクリート造（一部鉄骨造）・6階建	24,280〃
	合 計	162,260〃

5 組織機構図

(27.4.1現在)



公立大学法人福島県立医科大学 会津医療センター組織機構図



6 役 職 員

(27.6.1現在)

□ 法 人

○ 役 員 会

理 事 長 菊地 臣一
副理事長(県民健康管理担当) 大戸 齐
理 事(復興担当) 竹之下誠一
〃 (医療・臨床教育担当) 紺野 慎一
〃 (教育・研究担当) 福島 哲仁
〃 (企画・地域医療担当) 八木沼洋行
〃 (経営・渉外担当) 梅津 茂己
〃 (管理運営担当) 井出 孝利
監 事 佐藤 喜一
〃 菅野 俊幸

○ 法人経営室

室 長 (兼) 阿部 正文

○ 企画広報戦略本部

室 長 (兼) 八木沼洋行

○ 研究推進戦略室

室 長 (兼) 福島 哲仁

○ 放射線医学県民健康管理実施本部

本 部 長 (兼) 大戸 齐

○ 男女共同参画推進本部

本 部 長 (兼) 福島 哲仁

○ 評 価 室

室 長 (兼) 梅津 茂己

○ 知的財産管理オフィス

室 長 (兼) 梅津 茂己

○ 地域医療支援本部

本 部 長 (兼) 八木沼洋行

○ 危機管理室

室 長 (兼) 井出 孝利

○ 産学官連携推進本部

本 部 長 (兼) 竹之下誠一

○ ふくしま国際医療科学センター整備運営本部

本 部 長 (兼) 菊地 臣一

○ 監 査 室

室 長 (兼) 岡田 達也

○ 経営審議会

議 長 菊地 臣一
委 員 竹之下誠一
〃 梅津 茂己
〃 紺野 慎一
〃 井出 孝利
外 部 委 員 玄侑 宗久
〃 根本 良一
〃 林 由美子
〃 前原 和平
〃 渡辺 健壽

○ 教育研究審議会

議 長 菊地 臣一
委 員 阿部 正文
〃 錫谷 達夫
〃 眞壁 玲子
〃 紺野 慎一
〃 橋本 康弘
〃 福島 哲仁
〃 和田 郁夫
〃 本間 好
〃 竹之下誠一
〃 井出 孝利
〃 竹石 恭知
〃 挾間 章博
〃 本多たかし
〃 大戸 齐
〃 鈴木 順造
外 部 委 員 跡見 裕
〃 佐藤 富美子

□ 大 学

学 長	(兼) 菊地 臣一
総括副学長	阿部 正文
副学長(総務担当)	(兼) 大戸 齐
〃 (臨床教育担当)	〃 紺野 慎一
〃 (学務担当)	〃 福島 哲仁
〃 (企画・地域医療担当)	〃 八木沼洋行
〃 (業務担当)	山下 俊一
〃 (〃)	神谷 研二
〃 (〃)	福原 俊一
〃 (〃)	谷川 攻一

○ 医 学 部

学 部 長	教授 (兼) 錫谷 達夫
副学部長	〃 〃 山本 俊幸
内科学部門長	〃 〃 大平 弘正
外科学部門長	〃 〃 後藤 満一

〔生命科学・社会医学系 (16講座)〕

神経解剖・発生学講座	主任 教授 (兼) 八木沼洋行
解剖・組織学講座	〃 〃 和栗 聡
細胞統合生理学講座	〃 〃 挾間 章博
システム神経科学講座	〃 〃 永福 智志
生 化 学 講 座	〃 〃 橋本 康弘
免 疫 学 講 座	〃 〃 関根 英治
薬 理 学 講 座	〃 〃 木村 純子
微生物学講座	〃 〃 錫谷 達夫
基礎病理学講座	〃 〃 千葉 英樹
衛生学・予防医学講座	〃 〃 (兼) 福島 哲仁
公衆衛生学講座	〃 〃 安村 誠司
法 医 学 講 座	〃 〃 黒田 直人
放射線生命科学講座	〃 〃 坂井 晃
疫 学 講 座	〃 〃 大平 哲也
放射線物理化学講座	〃 〃 石川 徹夫
健康リスクコミュニケーション学講座	主任事務取扱 (兼) 大戸 齐

〔臨床医学系 (32講座)〕

循環器・血液内科学講座	主任 教授	竹石 恭知
消化器・リウマチ膠原病内科学講座	〃 〃	大平 弘正

腎臓高血圧・糖尿病内分泌代謝内科学講座	主任事務取扱 教授 (兼)	大平 弘正
神経内科学講座	主任 〃	宇川 義一
呼吸器内科学講座	〃 〃	棟方 充
臓器再生外科学講座	〃 〃	後藤 満一
器官制御外科学講座	〃 〃 (兼)	竹之下 誠一
心臓血管外科学講座	〃 〃	横山 齐
脳神経外科学講座	〃 〃	齋藤 清
整形外科学講座	主任事務取扱 (兼)	棟方 充
形成外科学講座	主任 〃	上田 和毅
産科婦人科学講座	〃 〃	藤森 敬也
小児科学講座	〃 〃	細矢 光亮
眼 科 学 講 座	〃 〃	石龍 鉄樹
皮膚科学講座	〃 〃	山本 俊幸
泌尿器科学講座	〃 〃	小島 祥敬
耳鼻咽喉科学講座	〃 〃	大森 孝一
神経精神医学講座	〃 〃	矢部 博興
放射線医学講座	主任事務取扱 (兼)	鈴木 義行
麻酔科学講座	主任 〃	村川 雅洋
救急医療学講座	〃 〃	田勢長一郎
病理病態診断学講座	〃 〃	橋本 優子
臨床検査医学講座	〃 〃	志村 浩己
感染制御医学講座	〃 〃	金光 敬二
輸血・移植免疫学講座	〃 〃 (兼)	大戸 齐
地域・家庭医療学講座	〃 〃	葛西 龍樹
放射線健康管理学講座	〃 〃	大津留 晶
甲状腺内分泌学講座	〃 〃	鈴木 眞一
災害こころの医学講座	〃 〃	前田 正治
放射線腫瘍学講座	〃 〃	鈴木 義行
腫瘍内科学講座	〃 〃	佐治 重衡
放射線災害医療学講座	〃 〃	長谷川有史

〔総合科学系 (2講座)〕

人間科学講座	主任 教授	藤野美都子
自然科学講座	〃 〃	岡田 達也

〔寄附講座 (18講座)〕

心臓病先進治療学講座	主任 教授 (兼)	竹石 恭知
生活習慣病・慢性腎臓病(CKD)病態治療学講座	〃 特任 教授	〃 旭 浩一
周産期・小児地域医療支援講座	〃 教授	〃 細矢 光亮
災害医療支援講座	〃 〃	紺野 慎一

不整脈先端治療学講座	主任	教授 (兼)	竹石 恭知
腫瘍生体エレクトロニクス講座	〃	〃	竹之下誠一
地域救急医療支援講座	〃	〃	八木沼洋行
地域産婦人科支援講座	〃	〃	藤森 敬也
多能性幹細胞研究講座	〃	〃	竹之下誠一
先端がん免疫治療学講座	〃	〃	竹之下誠一
肺高血圧先進医療学講座	〃	〃	竹石 恭知
疼痛医学講座	〃	〃	矢吹 省司
スポーツ医学講座	〃	〃	大歳 憲一
白川総合診療アカデミー	〃	(兼)	福原 俊一
東白川整形外科アカデミー	〃	〃	紺野 慎一
地域整形外科支援講座	〃	〃	紺野 慎一
外傷学講座	〃	〃	紺野 慎一
消化器内視鏡先端医療支援講座	〃	教授	小原 勝敏

○ **医学部附属生体情報伝達研究所**

所 長	教授 (兼)	本間 好
生体物質研究部門 研究主任	教授	本間 好
細胞科学研究部門	〃	和田 郁夫
生体機能研究部門	〃	小林 和人

○ **医学部附属放射性同位元素研究施設**
施設 長 教授 (兼) 本間 好

○ **医学部附属実験動物研究施設**
施設 長 准教授 関口 美穂

○ **医学部附属医療制度研究センター**
センター 長 教授 (兼) 錫谷 達夫

○ **医学部附属死因究明センター**
センター 長 教授 (兼) 黒田 直人

○ **看護学部**
学 部 長 教授 (兼) 眞壁 玲子
副 学 部 長 〃 〃 太田 操
総合科学部門長 〃 中山 仁

生命科学部門長	教授	鈴木 順造
基礎看護学部門長	事務取扱	(兼) 坂本 祐子
療養支援看護学部門長	〃	坂本 祐子
家族看護学部門長	〃	畠山とも子
地域・在宅看護学部門長	〃	高瀬 佳苗
母性看護学・助産学部門長	〃	太田 操

○ **大 学 院**

医学研究科長	教授 (兼)	橋本 康弘
医学専攻長	教授 (兼)	大平 哲也
医科学専攻長	〃	〃 永福 智志
地域医療・加齢医科学専攻長	〃	〃 安村 誠司
機能制御医科学専攻長	〃	〃 竹石 恭知
神経医科学専攻長	〃	〃 小林 和人
分子病態医科学専攻長	〃	〃 石龍 鉄樹

※平成21年4月1日より、医学専攻として統合。平成21年3月31日に当該専攻に在学する者が当該専攻に在学しなくなる日までの間、存続するものとする。

看護学研究科長 教授 (兼) 眞壁 玲子

○ **総合科学教育研究センター**

センター 長	教授 (兼)	和栗 聡
人文社会科学系領域長	教授 (兼)	亀田 政則
自然科学系領域長	〃	〃 松岡 有樹

○ **事 務 局**

事務局 長	(兼)	井出 孝利
事務局次長 (総務担当)		河原田浩喜
〃 (業務担当)		五十嵐宏治
〃 (復興担当)		大谷 英明
総務課 長		引地 敬
学術情報室 長	(兼)	引地 敬
企画財務課 長		國分 守
復興事業推進課 長		齋藤 善護
健康調査課 長		宍戸 哲也
甲状腺検査室 長		黒澤 涼一

研究推進課長 高野 武彦
 医療-産業連携推進室長 (兼) 高野 武彦
 教育研修支援課長 橋本 雅之
 病院経営課長 齋野 和則
 医事課長 金木 明
 医療連携・相談室長 大野 俊英
 大学健康管理センター所長 猪狩 次雄
 病児病後児保育所長 准教授 (兼) 川崎 幸彦

○ 学 生 部

学 生 部 長 教授 (兼) 岡田 達也
 医学学生部長 “ “ 挾間 章博
 看護学学生部長 “ “ 本多たかし

○ 医療人育成・支援センター

センター長 教授 (兼) 大森 孝一

医学教育部門長 教授 亀岡 弥生
 臨床医学教育研修部門長 “ 大谷 晃司

○ 附 属 病 院

病 院 長 (兼) 紺野 慎一
 副病院長(経営担当) 理事 “ 梅津 茂己
 “ (総務・医療連携担当) 教授 “ 宇川 義一
 “ (教育・研修担当) “ “ 竹石 恭知
 “ (中央部門担当) “ “ 藤森 敬也
 “ (医療安全・質管理担当) “ “ 大平 弘正
 “ (病院機能再編担当) “ “ 齋藤 清
 “ (医療・看護担当) “ “ 目黒 文子
 医療安全管理部長 講師 沼崎 広法
 感染制御部長 教授 (兼) 金光 敬二
 医療情報部長 特命教授 “ 向本 時夫
 地域連携部長 准教授 青田 恵郎
 循環器内科部長 教授 (兼) 竹石 恭知
 血液内科部長 “ “ 小川 一英
 消化器内科部長 “ “ 大平 弘正
 リウマチ・膠原病内科部長 “ “ 渡辺 浩志
 腎臓・高血圧内科部長 “ “ 中山 昌明
 糖尿病・内分泌代謝内科部長 准教授 “ 佐藤 博亮

神経内科部長 教授 (兼) 宇川 義一
 呼吸器内科部長 “ “ 棟方 充
 呼吸器外科部長 “ “ 鈴木 弘行
 漢方内科部長 准教授 “ 小宮ひろみ
 腫瘍内科部長 教授 “ 佐治 重衡
 消化管外科部長 “ “ 竹之下誠一
 肝胆膵・移植外科部長 “ “ 後藤 満一
 乳腺外科部長 “ “ 大竹 徹
 甲状腺・内分泌外科部長 “ “ 鈴木 眞一
 小児外科部長 “ “ 後藤 満一
 心臓血管外科部長 “ “ 横山 齐
 脳神経外科部長 “ “ 齋藤 清
 整形外科部長 “ “ 矢吹 省司
 形成外科部長 “ “ 上田 和毅
 産科部長 “ “ 藤森 敬也
 婦人科部長 准教授 “ 渡邊 尚文
 小児科部長 教授 “ 細矢 光亮
 小児腫瘍内科部長 “ “ 菊田 敦
 眼科部長 “ “ 石龍 鉄樹
 皮膚科部長 “ “ 山本 俊幸
 泌尿器科・副腎内分泌外科部長 “ “ 小島 祥敬
 耳鼻咽喉科・頭頸部外科部長 “ “ 大森 孝一
 心身医療科部長 “ “ 矢部 博興
 放射線科部長 “ “ 鈴木 義行
 放射線治療科部長 “ “ 鈴木 義行
 麻酔・疼痛緩和科部長 “ “ 村川 雅洋
 病理診断科部長 “ “ 橋本 優子
 歯科口腔外科部長 准教授 長谷川 博
 救急科部長 教授 (兼) 田勢長一郎
 リハビリテーション科部長 准教授 “ 大井 直往
 検査部長 教授 “ 志村 浩己
 放射線部長 “ “ 鈴木 義行
 手術部長 “ “ 黒澤 伸
 集中治療部長 准教授 五十州 剛
 総合周産期母子医療センター部長 教授 (兼) 細矢 光亮
 病理部長 “ “ 橋本 優子
 輸血・移植免疫部長 “ “ 大戸 齐
 地域・家庭医療部長 “ “ 葛西 龍樹
 内視鏡診療部長 准教授 引地 拓人
 リハビリテーションセンター部長 “ (兼) 大井 直往

救命救急センター部長	教授 (兼)	田勢長一郎
臨床腫瘍センター長	〃	佐治 重衡
臨床工学センター部長	〃	横山 斉
人工透析センター部長	准教授	寺脇 博之
栄養管理部長	教授 (兼)	藤森 敬也
材料部長	准教授	〃 相川 健
臨床研究教育推進部長	〃	長谷川 毅
放射線災害医療センター部長	教授 (兼)	大津留 晶
性差医療センター部長	准教授	小宮ひろみ
治験センター所長	教授 (兼)	竹石 恭知
診療支援部長	〃	藤森 敬也
看護部長	副病院長 (兼)	目黒 文子
薬剤部長	病院長	〃 紺野 慎一

○ 附属学術情報センター

センター長 教授 (兼) 和田 郁夫

○ 会津医療センター

センター長	高久 史麿
副センター長 (経営担当)	室井 勝
〃 (医療担当)	鈴木 啓二
附属病院長	(兼) 鈴木 啓二
附属副病院長 (総務)	〃 大田 雅嗣
〃 (業務)	〃 三瀧 忠道
附属病院長 (業務) 兼看護部長	児島由利江
附属研究所長	(兼) 高久 史麿
事務局長	菅沼 孝雄
総合内科学講座	医監 鈴木 啓二
漢方医学講座	〃 三瀧 忠道
循環器内科学講座	〃 鶴谷 善夫
血液内科学講座	〃 大田 雅嗣
消化器内科学講座	〃 入澤 篤志
糖尿病・代謝・腎臓内科学講座	〃 塚本 和久
感染症・呼吸器内科学講座	〃 新妻 一直
精神医学講座	〃 川勝 忍
小腸・大腸・肛門科学講座	〃 富樫 一智
外科学講座	〃 齋藤 拓朗
整形外科・脊椎外科学講座	〃 白土 修
耳鼻咽喉科学講座	〃 小川 洋

麻酔科学講座	医監	村山 隆紀
臨床医学部門長	主任部長	北條 洋

○ ふくしま国際医療科学センター

センター長	(兼) 菊地 臣一
総括副センター長	理事長付 特命教授 谷川 攻一
副センター長	教授 (兼) 竹之下誠一
〃	〃 〃 阿部 正文
[放射線医学県民健康管理センター]	
センター長	(兼) 阿部 正文
副センター長	〃 谷川 攻一
〃	〃 山下 俊一
〃	〃 神谷 研二
甲状腺検査部門長	教授 〃 大津留 晶
健康調査部門長	〃 〃 前田 正治
健康調査支援部門長	〃 〃 大平 哲也

[先端臨床研究センター]

センター長	教授 (兼) 竹之下誠一
副センター長	〃 〃 宇川 義一
〃	医科大学教授 伊藤 浩
〃	〃 織内 昇
分子画像学部門長	〃 (兼) 伊藤 浩
分子治療学部門長	〃 〃 織内 昇
臨床研究・治験部門長	教授 〃 竹石 恭知
環境動態調査部門長	〃 〃 石川 徹夫

○ 臨床研究イノベーションセンター

センター長 理事長付 特命教授 (兼) 福原 俊一

○ 広報コミュニケーション室

室長 特命教授 松井 史郎

○ 地域医療支援センター

センター長	(兼) 紺野 慎一
副センター長	教授 〃 大平 弘正
〃	准教授 小宮ひろみ

7 名 譽 教 授

(27.6.1現在)

名誉教授	池大	田里	龍俊	一吾	※	名誉教授	阿中	部西	力弘	哉則
〃	若武	林藤	俊完	吾一	※	〃	高福	久島	祐匡	治昭
〃	山丸	本井	完寛	雄一	※	〃	粕星	川野	禮俊	司一
〃	粟藤	野原	琢次	郎武	※	〃	元引	木地	良岳	一雄
〃	楠横	山浦	亥留	造男	※	〃	田加	中藤	正桂	敏郎
〃	梶大	浦原	信正	松雄	※	〃	清大	水谷	士尚	強巖
〃	鶴辻	見	陸德	明一	※	〃	大茂	田井	悌史	郎則
〃	鈴黒	木田	義武	人彦	※	〃	菅山	本木	史	司仁
〃	遠大	藤内	辰一	郎仁	※	〃	鈴金	金子	哲幸	男浩
〃	大大	崎川	丈	夫明	※	〃	吉大	波山	南英	雄夫
〃	松塚	原島		明進	※	〃	丸児	山玉	海利	夫光
〃	飯中	村井	久善	進也	※	〃	高鈴	地木	威雪	章彦
〃	長南	條	重	靖治	※	〃	佐落	合山	禎	三脩
〃	森刈	米島		一夫	※	〃	香藤	田口	真研	一明
〃	小松	本代		瑞淳	※	〃	山丹	羽水	洋唱	子子
〃	熊芳	賀藤		永馨	※	〃	清中	山川	幸令	一明
〃	伊星	島村	啓和	司郎	※	〃	荒平	岩賀	文恒	毅男
〃	木福	地岩	総康	逸夫	※	〃	志渡	辺戸	正	夫幸
〃	白竹	川狭	佳壽	子毅	※	〃	穴小	林		
〃	若奥	秋村	治	晟裕	※	〃				
〃	稻					〃				

(発令順 ※は故人)

8 運 営 概 況

(1) 所属別職員数

(27.6.1現在)

所属	職	学長	副学長	教 員					事務・技術系職員					合計		
				教授	准教授	講師	助教	助手	小計	事務職員	技術職員	技能職員	労務職員		小計	
学 長		1							0						0	1
副 学 長			9						0						0	(9)
医 学 部				73	57	63	139	115	447	1	50	6	1	58	505	
生命科学・社会医学系				15	10	10	31	4	70		17	4		21	91	
臨床医学系				38	27	42	93	95	295	1	27	2		30	325	
地域医療支援センター							1	2	3					0	3	
総合科学系				4	6	5			15					0	15	
寄附講座				12	10	5	5	13	45					0	45	
附属生体情報伝達研究所				3	2	1	8	1	15		3			3	18	
附属放射性同位元素研究施設					1				1		1			1	2	
附属実験動物研究施設					1		1		2		1		1	2	4	
附属医療制度研究センター				1					1					0	1	
附属死因究明センター									0		1			1	1	
看護学部				9	3	14	9	8	43					0	43	
事務局				0	0	0	0	0	0	151	39	0	0	190	190	
総務課(学術情報室)									0	28	17			45	45	
企画財務課									0	17				17	17	
復興事業推進課									0	11				11	11	
健康調査課									0	54	21			75	75	
研究推進課									0	14				14	14	
教育研修支援課									0	22				22	22	
大学健康管理センター									0		1			1	1	
医療人育成・支援センター				2	1	1	4	7	15	2				2	17	
附属病院				2	9	6	6	13	36	50	921	21	0	992	1,028	
医療安全管理部						1			1		2			2	3	
感染制御部									0		2			2	2	
医療情報部									0	3	1			4	4	
地域連携部					1				1	1	2			3	4	
診療科				1	2		4		7		2			2	9	
検査部									1		40			40	41	
放射線部									1		36			36	37	
手術部					1				1		3			3	4	
集中治療部					1		1	2	4					0	4	
総合周産期母子医療センター						3		5	8					0	8	
病理部									0		9			9	9	
輸血・移植免疫部									0		10			10	10	
内視鏡診療部					1			2	3		1			1	4	
リハビリテーションセンター						1		1	2		18			18	20	
救命救急センター									0	1				1	1	
臨床腫瘍センター						1	1		2					0	2	
臨床工学センター									0		13			13	13	
人工透析センター								1	2					0	2	
性差医療センター					1				1					0	1	
材料部									0			1		1	1	
臨床研究教育推進部					1				1					0	1	
治験センター									0	1				1	1	
診療支援部									0					0	0	
看護部									0	1	742			743	743	
薬剤部									0		32	1		33	33	
運営・管理部									0	43	8	19	0	70	70	
病院経営課									0	17				17	17	
医事課(医療連携・相談室)									0	26	8	19		53	53	
附属学術情報センター									0		2			2	2	
研究推進戦略室					2		2	1	5					0	5	
ふくしま国際医療科学センター				17	10	5	13	11	56	0	2	0	0	2	58	
放射線医学県民健康管理センター				9	2	1	2	6	20					0	20	
医療-産業トランスレショナルリサーチセンター				5	5	4	10	3	27					0	27	
先端臨床研究センター				2	3		1	2	8		2			2	10	
臨床研究イノベーションセンター							1	7	8					0	8	
会津医療センター				15	13	16	6	3	53	22	271	8	0	301	354	
大 学 院				(82)	(60)	(77)			(219)					0	(219)	
合 計		1	(9)	118	95	105	180	165	663	226	1,285	35	1	1,547	2,211	

(2) 医学部・看護学部の主な研究題目

ア 医学部

生 命 科 学 ・ 社 会 医 学 系	神経解剖・発生学講座	<ul style="list-style-type: none"> ・神経分化と神経細胞死 ・神経伝導路の形成メカニズム ・発生過程の神経系への遺伝子導入法の開発 ・脳形成過程での細胞移動と層構築機構の研究 ・小脳内領域の形成機序と機能に関する研究 ・光遺伝学を用いた脳機能解析
	解剖・組織学講座	<ul style="list-style-type: none"> ・リソソーム酵素の効率的選別輸送を支持する分子形態学的基盤 ・オートファージ（自己食）の分子形態学的基盤と病態との関わり ・がん特異的遺伝子の機能局在解析 ・電子顕微鏡解析法の開発
	細胞統合生理学講座	<ul style="list-style-type: none"> ・イオンチャネル・トランスポータの分子細胞生理学 ・細胞防御機構に関わるイオンチャネル・トランスポータの研究 ・上皮・内皮膜輸送の研究 ・循環生理学 ・高脂血症モデル家兎をもちいた病態生理学
	システム神経科学講座	<ul style="list-style-type: none"> ・社会的認知（顔認知・個体関係認知）・社会行動の神経機構に関する神経生理学的・認知神経科学的研究 ・視知覚・視覚認知・視覚記憶の神経機構に関する神経生理学的・認知神経科学的研究 ・大脳辺縁系、前頭皮質、側頭皮質の機能的連関に関する神経生理学的・行動薬理学的研究 ・動物モデルを用いた統合失調症をはじめとする精神疾患の病態解明の研究 ・睡眠・覚醒調節の神経機構に関する神経生理学的・行動薬理学的研究
	生化学講座	<ul style="list-style-type: none"> ・アルツハイマー病をはじめとする、中枢神経系疾患マーカーの研究 ・がん糖鎖マーカーの研究
	免疫学講座	<ul style="list-style-type: none"> ・補体系におけるセリンプロテアーゼ MASP-1/3の作用機構の解明 ・MASP-1/3の個体発生における新たな役割に関する研究 ・各種炎症性疾患における補体因子 MASP-1/3の作用機構の解明 ・セリンプロテアーゼ MASP-1/3を標的とする新規補体抑制分子の開発 ・SLE モデルマウスを用いた自己反応性B細胞形成過程の解明 ・SLE における病態形成への自己反応性ヘルパーT細胞の役割に関する研究
	薬理学講座	<ul style="list-style-type: none"> ・Na^+-Ca^{2+}交換輸送体の発現と機能 ・骨髄異形成症候群の病態成立機序の解明 ・骨格筋劣化の分子解析 ・薬物トランスポーターを介する医薬品食品相互作用 ・漢方薬の作用機序
	微生物学講座	<ul style="list-style-type: none"> ・ヘルペスウイルスの分子レベルでの発症病理の解明 ・正常細菌叢の解析 ・ゲノムを用いた微生物同定法の開発 ・抗菌・抗ウイルス活性を持つ物質の検索 ・プレバイオティクス・プロバイオティクスの研究
	基礎病理学講座	<ul style="list-style-type: none"> ・幹細胞の新規上皮分化誘導機構の解明 ・新規ダイレクト・リプログラミング法の創出 ・腸上皮幹細胞の新規運命制御機構 ・間葉系幹細胞の特異的マーカーの同定とその生理機能 ・神経幹細胞の増殖と分化の制御機構の解明 ・ネフローゼ症候群の新規マーカーと治療標的の探索 ・血液脳関門の制御機構と脳疾患 ・難治がんに対する分子標的療法の開発 ・C型肝炎に対する新規治療法の開発 ・中皮バリアの機能解明
衛生学・予防医学講座	<ul style="list-style-type: none"> ・環境化学物質の生体への影響とその曝露／影響モニタリングに関する研究 ・中枢神経の老化を引き起こす環境要因とその予防に関する研究 ・地域における職業保健支援システムの開発に関する研究 ・生活習慣病とライフスタイルに関する疫学研究 ・喫煙及び飲酒に対する行動要因及び社会環境要因の解明 ・健康行動を支援する環境ネットワークおよび健康教育に関する研究 ・地域・職域に対する予防医学的アプローチに関する研究 ・高齢者の健康寿命の要因に関する研究 ・認知症高齢者のクオリティ・オブ・ライフに関する研究 ・模擬患者のリアリティと医学教育への市民参加の意義に関する研究 	

生 命 科 学 ・ 社 会 医 学 系	公衆衛生学講座	<ul style="list-style-type: none"> ・母子保健（妊娠・出産・育児に関する疫学、ヘルスリテラシー） ・生活習慣病の（臨床）疫学と予防 ・老年学（転倒・骨折、閉じこもりの（臨床）疫学、認知加齢） ・精神保健（被災地等におけるこころの健康づくり） ・政策科学（介護保険・医療保険制度の見直し） ・国際保健（ベトナムにおける母子・成人保健、人材育成）
	法医学講座	<ul style="list-style-type: none"> ・緊縛性ショックモデルにおける病態生理・生化学的解析 ・向精神薬の中毒学的研究 ・白質損傷を伴う脳外傷の組織学的検討 ・心副伝導路検索のルーチン化手法の開発 ・甲状腺ラテント癌の病理・疫学的研究 ・死後変化を考慮した死後画像診断に関する基礎的研究 ・放射能汚染死体の死因究明に関する技術的研究
	放射線生命科学講座	<ul style="list-style-type: none"> ・低線量被ばく（医療被ばく）における染色体解析を用いた生物学的線量評価方法の確立 ・ヒト正常Bリンパ球由来 iPS 細胞を用いたBリンパ球系（多発性骨髄腫）がん幹細胞研究
	疫学講座	<ul style="list-style-type: none"> ・脳卒中、虚血性心疾患、心臓突然死、心房細動等の循環器疾患の発症・予防に関する疫学研究 ・生活習慣病と心理社会的因子との関連についての疫学研究 ・肥満、高血圧、糖尿病に対する介入研究 ・うつ予防のための生活習慣・ストレス対処行動に関する疫学研究 ・脳卒中、虚血性心疾患、認知症等の疾病登録についての研究 ・震災が生活習慣及び生活習慣病に及ぼす影響とその対策についての疫学研究 ・笑いと生活習慣病・認知症との関連についての疫学研究
	放射線物理化学講座	<ul style="list-style-type: none"> ・県民健康調査・基本調査の支援 ・原発事故後の放射性物質の環境動態調査及び被ばく線量評価 ・自然放射線による被ばく線量の評価 ・放射線測定・線量評価に関する国内外の研究機関との連携
	健康リスクコミュニケーション学講座	<ul style="list-style-type: none"> ・安全や健康に関するリスク評価、リスク管理 ・リスク認知およびリスク受容とリスクコミュニケーション ・リスク対策に向けたレギュラトリーサイエンスの構築 ・主観的／社会的幸福度向上のためのリスク学の確立
臨 床 医 学 系	循環器・血液内科学講座	<ul style="list-style-type: none"> ・心不全の分子病態解明と治療学的研究 ・動脈硬化の分子病態解明と治療法の開発 ・心疾患に関する運動療法の意義と運動処方に関する研究 ・冠動脈疾患の病態解明と予防的治療法の確立 ・末梢動脈疾患の病態解明と治療法の確立 ・不整脈の病態解明と治療法の確立 ・肺高血圧症の病態解明と治療法の確立 ・成人先天性心疾患の治療に関する研究 ・睡眠呼吸障害の病態解明と心血管疾患に関連した治療法の確立 ・循環器疾患における危険因子を考慮した疫学的研究 ・骨髄不全症候群及び急性白血病の病態解明と治療への応用 ・造血細胞移植における免疫学的研究とその応用 ・造血異常クローンの増殖機序に関する研究
	消化器・リウマチ膠原病内科学講座	<ul style="list-style-type: none"> ・消化管癌の内視鏡的治療法の確立 ・胆道疾患の内視鏡治療法の開発 ・超音波内視鏡を用いた胆膵疾患の診断に関する臨床研究 ・炎症性腸疾患の診断と治療、炎症性腸疾患モデルを用いた病態解析 ・自己免疫性肝疾患の病態と治療に関する臨床的および基礎的研究 ・肝疾患における自己抗体に関する臨床的および基礎的研究 ・ウイルス性肝炎の病態と治療に関する臨床的および基礎的研究 ・肝細胞癌の病態と治療に関する臨床的および基礎的研究 ・膠原病の病態解明 ・分子生物学的手法を用いた関節炎の病態の解析

臨 床 医 学 系	腎臓高血圧・糖尿病内 分泌代謝内科学講座	<ul style="list-style-type: none"> ・IgA 腎症の成因と予後に関する臨床研究 ・進行性腎障害の病態と治療に関する臨床的研究 ・腎障害進展ならびに腎不全合併症における生体内レドックス調節異常に関する基礎的・臨床的研究 ・腎障害進展における成長因子・オートコイドの意義 ・腎障害進展における脂質とその核内受容体の役割 ・慢性腎臓病 (CKD) とその背景因子 (生活習慣病、メタボリックシンドローム) の疫学 ・慢性腎臓病 (CKD) 医療連携システムの制度設計 ・食塩感受性高血圧の成因に関する分子生物学的研究 ・インスリン抵抗性における高血圧の成因に関する臨床的および細胞生物学的研究 ・高血圧治療の脳血行動態・認知機能への影響 ・Pre-Cushing Syndrome (副腎偶発腫瘍)、Polycystic Ovary Syndrome (多発性卵巣嚢腫症候群) の診断・病態・治療、原発性アルドステロン症の臨床的研究 ・インスリン抵抗性の病態の解明と予後に関する分子生物学的研究および臨床的研究 ・糖尿病性血管合併症の発症・進展機序の解明に関する臨床的および基礎的研究 ・脂質異常症における動脈硬化進展機序に関する研究 ・腹膜透析の腹膜障害抑制に関する研究 ・水素の抗炎症効果の臨床応用に関する研究
	神経内科学講座	<ul style="list-style-type: none"> ・反復磁気刺激の作用機序に関する研究 ・新しい反復磁気刺激法の開発と確立 ・ヒト運動野内調節機構の解明 ・PET、MRI による脳機能分析 ・パーキンソン病をはじめとする神経変性疾患の磁気刺激治療の開発 ・てんかんの磁気刺激治療 ・不随意運動の発生機序に関する研究 ・チャンネル病のチャンネル機能解析と遺伝子解析 ・家族性てんかんでのチャンネル機能の解析 ・チャンネル病の培養細胞系モデルの確立 ・脳血管障害治療法の開発 ・虚血耐性の動物モデルにおける解析 ・虚血耐性でのアクアポリンの意義 ・脳深部刺激用コイルの開発 ・パーキンソン病における認知機能の心理学的研究 ・パーキンソン病における眼球運動系異常の解析 ・読字の神経基盤の研究 ・筋緊張性ジストロフィーにおける社会認知機能に関する研究
	呼吸器内科学講座	<ul style="list-style-type: none"> ・喘息ならびに COPD の新しい診断治療法の開発 ・喘息ならびに COPD の遺伝薬理学 (Pharmacogenetics) ・間質性肺疾患の発症および病態に関する研究 ・呼気を用いた呼吸器疾患診断法の開発 ・自然免疫と肺疾患に関する研究 ・肺癌の新しい診断法の開発 ・肺癌の新しい化学療法の開発 ・気管支鏡を用いた新しい診断治療法の開発 ・抗結核薬の薬理学 ・喘息気道炎症マーカーの探索 ・喘息治療における抗体療法 ・糖鎖と肺疾患に関する研究 ・急性肺障害の病態に関する研究

臨 床 医 学 系	臓器再生外科学講座	<ul style="list-style-type: none"> ・腫瘍免疫療法に関する基礎的研究とその臨床応用 ・臓器再生誘導に関する研究 ・肝再生および肝虚血再灌流障害の機構解析とその臨床応用 ・臍島移植実験およびその臨床応用 ・肝・臍切除に対する腹腔鏡手術法の開発 ・自己臍島移植に関する研究 ・拒絶反応の制御に関する研究 ・消化器癌における微小転移と幹細胞に関する研究 ・消化器癌に対する化学療法の効果予測法の確立 ・消化器癌の遺伝子解析による分子生物学的研究 ・食道癌、胃癌、大腸癌における予後因子の研究 ・食道癌、胃癌、大腸癌における鏡視下根治手術の開発 ・食道癌・胃癌における縮小手術を目的としたセンチネルリンパ節生検 ・肺癌の分子生物学および予後因子の研究 ・肺移植に関わる基礎的研究 ・肺癌に対する低侵襲手術の開発（胸腔鏡手術、ロボット支援手術） ・肺癌に対する免疫療法の開発 ・胸部領域手術における先端的医療機器の開発 ・新生児外科手術に対する予測重症度に基づく治療法の開発 ・小児消化管機能検査に関する研究 ・小児がんにおける低侵襲手術の開発 ・重症心身障害症例に対する予防治療と合併症対策に関する研究
	器官制御外科学講座	<ul style="list-style-type: none"> ・癌の血行性及びリンパ行性転移機構の解明 ・消化器癌における抗癌剤耐性遺伝子の検索と癌治療への応用 ・癌免疫療法確立のための基礎的研究 ・消化器癌における放射線化学療法の効果予測法の確立 ・難治性炎症性腸疾患の新規治療薬の開発 ・胃癌、大腸癌、食道癌、膵内分泌腫瘍、肝臓癌の内視鏡手術法の開発 ・NOTES 手技・器具の開発 ・触覚センサー付鉗手の開発 ・胃癌、大腸癌、食道癌、肝癌、胆道癌、膵癌の手術法の研究と集学的治療法の開発 ・家族性大腸腺腫症の遺伝子学的研究および治療法の研究 ・乳癌の乳房温存手術のための乳管腺葉系3次元病理解析による至適切除範囲の研究 ・乳癌手術における腋窩郭清省略のためのセンチネルリンパ節生検の発展的研究 ・外科的触診情報の定量化と臨床応用についての研究
	心臓血管外科学講座	<ul style="list-style-type: none"> ・造血幹細胞を用いた血管新生療法 ・心拍動下手術に関する研究 ・硬さセンサーによる動脈硬化の診断と評価 ・ステントグラフトの改良、臨床応用に関する研究 ・弓部大動脈手術時の脳保護に関する研究 ・急性大動脈解離手術における両側腋窩動脈灌流の臨床的評価 ・弁膜症における心機能と心筋細胞障害の研究 ・心臓手術における水利尿の効果 ・大動脈粥腫遊離防止に関する研究
	脳神経外科学講座	<ul style="list-style-type: none"> ・脳神経外科手術の開発 ・神経内視鏡手術の開発 ・脳、脳神経、脊髄の誘発電位に関する電気生理学的研究とその臨床応用 ・蛍光脳血管撮影とレーザー光源の開発と臨床応用 ・脳腫瘍の遺伝子解析 ・脳脊髄液の糖タンパク解析
	整形外科学講座	<ul style="list-style-type: none"> ・腰部脊髄神経と馬尾の圧迫性神経障害に関する病態解明の研究 ・腰椎椎間板ヘルニアによる神経根障害のメカニズムと治療に関する研究 ・腰部神経根性疼痛に対する薬剤治療効果に関する研究 ・腰部椎間関節炎の新しい概念の病態解明と治療効果についての臨床および基礎的研究 ・慢性神経痛の病態解明、特にリエゾン精神医学との関与についての研究 ・電気生理学的研究

臨 床 医 学 系	形成外科学講座	<ul style="list-style-type: none"> ・先天異常に対する初期手術および成人に至るまでのトータルケアの研究 ・微小血管外科を用いた遊離組織移植の研究 ・顔面神経麻痺に対する形成外科の手術の研究 ・皮弁移植のシミュレーション外科の研究 ・端側神経縫合の研究 ・創傷治癒機転の解析 ・リンパ浮腫に対する外科的治療の研究
	産科婦人科学講座	<ul style="list-style-type: none"> ・慢性の胎児低酸素血症の動物実験モデルを作成し、胎内環境悪化の際に見られる胎児内分泌学的動態・循環動態の研究 ・子宮内膜症における性ステロイド環境の解明と新しい治療法に関する研究 ・ヒト射出精子の受精能の評価をヒト精子核蛋白の異種性、卵管上皮との相互作用の面から研究 ・未成熟精子の受精能、受精のメカニズムを顕微授精のテクニックを用いて研究 ・卵巣癌が癌性腹膜炎に至る機序をマウス癌性腹膜炎モデルにより分子生物学的、病理学的に研究 ・婦人科悪性腫瘍内に出現する腫瘍関連マクロファージについての病理学的・分子生物学的研究
	小児科学講座	<ul style="list-style-type: none"> ・インフルエンザ脳症の病態解明と治療法開発に関する研究 ・亜急性硬化性全脳炎（SSPE）の病態解明と有効な治療法開発に関する研究 ・RSウイルスと反復性喘鳴との関連に関する研究 ・RSウイルスワクチン開発を目指した基礎的研究 ・エンテロウイルス感染症の分子生物学的診断法の確立とその臨床応用 ・慢性腎炎に対する新しい治療法開発に関する研究 ・IgA腎症の発展に関与するウイルスの役割についての病態病理学的研究 ・腎糸球体の再生過程における糸球体内皮細胞の役割に関する検討 ・小児悪性腫瘍の標準的治療法確立のための臨床試験 ・神経芽腫の病態解明と治療抵抗性に関する研究 ・川崎病の病態解明と治療抵抗性に関する研究 ・新生児慢性肺障害の発症機序の解明と新たな治療法の開発 ・臍帯血中ヒトグルココルチコイドレセプターの発現とステロイド抵抗性に関する検討 ・急性・慢性腎障害および難治性中枢神経感染症の発症・進展過程における DAMPs の役割とその制御システムの検討 ・腎糸球体・間質の炎症惹起と硬化性病変進展過程におけるM1・M2マクロファージの役割と再生・硬化促進因子の解明 ・溶血性尿毒症性症候群の発症病態と腎修復過程の解明および新規治療薬開発
	眼科学講座	<ul style="list-style-type: none"> ・加齢黄斑変性の治療に関する臨床的・基礎的研究 ・網膜疾患の画像診断（形態と機能の関連） ・糖尿病網膜症の分子生物学的研究 ・脈絡膜新生血管の発症機序解明と薬物治療 ・斜視、弱視に関する臨床的・基礎的研究 ・網膜硝子体疾患の手術治療に関する臨床的・基礎的研究 ・眼部腫瘍の臨床的研究
	皮膚科学講座	<ul style="list-style-type: none"> ・皮膚の免疫・アレルギー性疾患の発症機序と治療 ・自己免疫性水疱症、膠原病、ベーチェット病の発症機序 ・皮膚硬化の発症機構の解析 ・乾癬の病因・病態に関する研究 ・アトピー性皮膚炎の発症機序に関する研究 ・アレルギー性接触皮膚炎の解析 ・皮膚悪性リンパ腫の発症機序に関する研究
	泌尿器科学講座	<ul style="list-style-type: none"> ・ロボット支援手術・腹腔鏡手術の術式の開発 ・前立腺肥大症・過活動膀胱などの下部尿路機能障害の病態解明 ・腎移植 ・小児泌尿器科・男子不妊症に対する新規治療法の開発 ・癌転移に関わる分子生物学的研究 ・腎細胞癌における分子標的薬耐性機序の解明

臨 床 医 学 系	耳鼻咽喉科学講座	<ul style="list-style-type: none"> ・喉頭、気管などの気道組織再生に関する研究 ・ウイルスによる聴覚障害とその予防に関する研究 ・音声機能外科における低侵襲手術の開発 ・頭頸部悪性腫瘍に対する新しい診断・治療技術の開発 ・鼻・副鼻腔手術の治療効果判定についての研究 ・嚥下障害の重症度診断と早期発見に関する研究
	神経精神医学講座	<ul style="list-style-type: none"> ・統合失調症の発病機序と治癒機序の臨床的・基礎的研究 ・気分障害の病態生理と治癒機序の臨床的・基礎的研究 ・精神疾患の死後脳の組織学的・分子生物学的研究 ・精神神経疾患の病因と治癒機序についての分子遺伝学的研究 ・ADHD の精神医学における意義の再評価の研究 ・児童精神疾患の治療法の研究 ・心身医学・リエゾン精神医学の臨床的研究 ・認知症の治療法に関する臨床的研究 ・てんかんの認知機能障害についての認知科学的研究・臨床薬理学的研究
	放射線医学講座	<ul style="list-style-type: none"> ・PET/CT・PET/MRI によるがん診断に関する研究 ・CT 下針生検による胸部腫瘍の診断に関する研究 ・MRI、CT、PET 等による 3 次元画像表示に関する研究
	麻酔科学講座	<ul style="list-style-type: none"> ・全身麻酔薬と脳内神経伝達物質に関する研究 ・麻酔薬の薬物動態に関する研究 ・局所麻酔薬中毒に関する研究 ・福島県における緩和ケアシステム構築に関する研究 ・手術中モニターに関する研究
	救急医療学講座	<ul style="list-style-type: none"> ・救急医療の質の向上に関する研究 ・心肺蘇生法の研究 ・救急搬送システムの解析 ・重症患者における管理 ・災害時の救急医療 ・原子力災害医療と緊急被ばく医療 ・僻地救急医療の問題と対策
	病理病態診断学講座	<ul style="list-style-type: none"> ・リンパ球の分化・成熟、機能に関する研究 ・反応性リンパ節疾患の病理 ・悪性リンパ腫の生物学的特性に関する病理学的・分子生物学的研究 ・小児腫瘍の病理学的・遺伝子学的研究
	臨床検査医学講座	<ul style="list-style-type: none"> ・臨床検査に関する臨床研究 ・甲状腺疾患の超音波診断に関する研究 ・小児・若年者甲状腺疾患に関する研究 ・甲状腺癌の分化・脱分化機構の解明とバイオマーカーの探索
	感染制御医学講座	<ul style="list-style-type: none"> ・臨床検体からの原因微生物の核酸検出による感染症診断 ・病原体の伝播経路や環境衛生の研究 ・急性感染症の早期に働く自然免疫細胞の役割
	輸血・移植免疫学講座	<ul style="list-style-type: none"> ・輸血と移植に伴う同種免疫反応と免疫寛容 ・母子不適合妊娠（赤血球型、血小板型）の診断等と治療 ・輸血用フィルター（白血球除去・カリウム除去・プリオン除去）技術の開発 ・治療的造血前駆細胞と免疫細胞の分離と培養
地域・家庭医療学講座	<ul style="list-style-type: none"> ・地域を基盤としたコモン・プロブレムの診断・治療・予防に関する研究 ・生活習慣病の予防的介入の効果に関する研究 ・患者中心の医療、家族志向ケアの教育効果及び臨床効果に関する研究 ・地域の保健・医療・介護・福祉・教育を包括した取り組みの評価に関する研究 ・医療政策学、医療経済学、地域看護学、医療 IT 学などを含む学際的研究 	

臨床 医 学 系	放射線健康管理学講座	<ul style="list-style-type: none"> 放射線災害における被ばく医療、健康管理、地域医療の臨床研究 環境因子の及ぼす健康リスクに関する予防医学研究 放射線発がん機構の解明と診断法の開発 甲状腺疾患における超音波診断の開発 放射線災害下における癌スクリーニングが及ぼす社会心理学的影響 	
	甲状腺内分泌学講座	<ul style="list-style-type: none"> 甲状腺癌の発癌機構に関する研究 甲状腺ホルモン輸送と作用に関する研究 甲状腺未分化癌における遺伝子治療の開発 内分泌領域（甲状腺・副甲状腺・副腎）の内視鏡手術の開発と臨床応用 多発性内分泌腺腫症の分子生物学的解明と治療法の研究 内分泌腫瘍における骨・カルシウム代謝の研究 低線量被曝の甲状腺に与える影響の研究 甲状腺超音波診断 組織弾性イメージング 小児甲状腺癌の診断と治療 ヨード摂取と甲状腺疾患について 	
	災害こころの医学講座	<ul style="list-style-type: none"> 災害、とくに原子力災害が及ぼす精神保健上の問題に関する研究 被災地住民への有効な介入技法の検討 支援者の精神保健に関する調査研究およびその介入 PTSD等に関する、被災地での心理教育技法の確立 原子力災害におけるスティグマ発生に関するメカニズムとその予防に関する検討 	
	放射線腫瘍学講座	<ul style="list-style-type: none"> 放射線による抗腫瘍免疫の活性化に関する基礎・トランスレーショナル研究 免疫療法同時併用放射線療法（免疫放射線療法）に関する臨床研究 腫瘍の低酸素状態と放射線治療効果、および、その修飾に関する研究 高精度放射線治療（強度変調放射線療法、定位放射線療法）に関する臨床研究 	
	腫瘍内科学講座	<ul style="list-style-type: none"> がん分子標的治療薬の臨床開発 トランスレーショナルリサーチ（基礎と臨床の橋渡し研究） 福島県のがん罹患動向についての研究 乳がん細胞におけるErb3分解調節機構の解明 	
	放射線災害医療学講座	<ul style="list-style-type: none"> 原子力災害時における医療機関等の事業継続や避難に関する研究 市民・行政・専門家の連携による環境監視・減災支援基盤の構築と社会実装の研究 放射線被ばく不安に関連した潜在的要因の解析によるオーダーメイドな放射線リスクコミュニケーションの開発 東京電力福島第一原子力発電事故における住民の線量評価に関する包括研究 高線量被ばくによる臓器障害に関する治療法の研究 	
総合 科 学 系	人間 科 学 講 座	生命倫理学分野	<ul style="list-style-type: none"> 日本の近代医学・医療史に関する研究 カント倫理学をはじめとする西欧の倫理学研究 日本およびフランスの憲法・社会保障法・生命倫理法研究
		言語学分野	<ul style="list-style-type: none"> 言語現象にかかわる人間の認知能力と運用能力の研究 古代ギリシャの医学、古代ギリシャ語に由来する現代医学用語に関する研究
	自然 科 学 講 座	数理情報学分野	<ul style="list-style-type: none"> フラクタル理論におけるマルチフラクタルの研究 代数学におけるデジタル和問題の研究
		先端化学分野	<ul style="list-style-type: none"> キャピラリー電気泳動・マイクロチップ電気泳動などによる微量タンパク質解析法の研究 アンモニウムトリプロミドによる複素環化合物の簡便な有機合成法の研究 遷移金属触媒による新規有機合成反応の開発研究
		分子細胞生物学分野	<ul style="list-style-type: none"> ヘムタンパク質の構造と機能 グロビン属タンパク質における結合酸素の安定化機構 ゾウリムシの核分化に伴うゲノム再構成機構 X線結晶構造解析によるタンパク質の立体構造決定
数理物質科学分野	<ul style="list-style-type: none"> 自然放射線の測定と解析 観測的宇宙論における重力レンズ効果の理論的研究 パワースペクトル密度と傾きヒストグラムを用いた表面物性評価に関する研究 		

生体情報伝達研究所	生体物質研究部門	<ul style="list-style-type: none"> ・脂質代謝の調節メカニズムに関する研究 ・新規シグナル分子標的薬剤の開発 ・細胞周期特異的なシグナル分子基盤に関する研究
	細胞科学研究部門	<ul style="list-style-type: none"> ・細胞内でのタンパク質の品質管理・動態制御・運命決定機構の解明 ・受精における膜融合機構の解明 ・生細胞での分子ダイナミクス解析のための新たなバイオイメーjing技術の開発
	生体機能研究部門	<ul style="list-style-type: none"> ・哺乳動物の脳神経系における情報処理の機構とその基盤となる神経回路を構築する機構の解明 ・脳神経疾患モデル動物の開発
放射性同位元素研究施設		<ul style="list-style-type: none"> ・大気中および降雨・降雪中の放射性物質濃度の測定と解析 ・放射性同位元素をトレーサーとしたタンパク質の機能解析 ・細胞機能におけるエピジェネティクス調節機構の解明
実験動物研究施設		<ul style="list-style-type: none"> ・実験動物における比較生物学・比較生理学的研究 ・病態／疾患モデルの開発 ・実験動物飼育技術の改良と開発 ・動物実験倫理の啓蒙
医療制度研究センター		<ul style="list-style-type: none"> ・医療保険制度の研究・教育 ・医療制度に係る各種情報提供
死因究明センター		<ul style="list-style-type: none"> ・死後 CT 画像撮影に関する技術的検討 ・死後経過時間による死後 CT 画像所見に与える影響に関する基礎的研究 ・剖検による死後 CT 画像所見の検討

イ 看護学部

総合科学部門	言語学分野	<ul style="list-style-type: none"> ・医学英語研究 ・英米文学における「言語と存在」に関する研究 ・英語の意味論・語用論
	行動科学分野	<ul style="list-style-type: none"> ・日本を中心に東アジアの農耕文化、社会に関する研究 ・子育て・子育て支援に関する実践的な研究
生命科学部門	形態機能学 (解剖学・生理学・病理学)	<ul style="list-style-type: none"> ・痛覚伝導路の形態学的研究 ・慢性痛症の発症機序に関する実験病理学的研究 ・神経損傷の形態学的研究 ・腫瘍血管の形態学的研究 ・電子顕微鏡試料作成技術の開発 ・遺伝子の発現・構造解析 ・腫瘍細胞の分子生物学的研究 ・自己免疫の発症機序に関する生化学的研究 ・代謝異常の分子遺伝学的研究
	病態機能学	<ul style="list-style-type: none"> ・腎・アレルギーおよび内分泌代謝疾患における細胞内情報伝達系の解明
基礎看護学部門	基礎看護学	<ul style="list-style-type: none"> ・看護実践能力向上に繋がる基礎看護技術の教育方法に関する研究 ・新人看護師の看護実践能力に関する研究 ・看護教育学に関する研究 ・訪問看護ステーションにおける看護職者が抱えている看護実践力上の課題 ・災害看護教育に関する研究
	看護管理学	<ul style="list-style-type: none"> ・看護管理学に関する研究

療養支援看護学部門	成人看護学	<ul style="list-style-type: none"> ・がん看護外来に関する研究 ・口腔内の清潔判定に関する研究 ・がんの告知の方法と医療チームのサポートに関する研究 ・長期生存がんサバイバーに関する研究 ・がん患者・家族の悩み相談に関する研究 ・がん看護における EBP に関する研究 ・造血幹細胞移植を受ける患者の感染から身を守る生活の意味 ・外来通院・治療している造血器腫瘍患者の感染から身を守る生活 ・がんサバイバーの就労に関する研究 ・がん患者のターミナルケアに関する研究 ・婦人科がん術後患者の QOL に関する研究
	老人看護学	<ul style="list-style-type: none"> ・高齢者の転倒予防に関する研究 ・高齢者の周手術期看護に関する研究 ・高齢者の排泄ケアに関する研究 ・高齢者の退院支援に関する研究 ・糖尿病患者の在宅療養生活継続に関する研究 ・看護学生の高齢者実習におけるコミュニケーションに関する研究
家族看護学部門	小児看護学	<ul style="list-style-type: none"> ・低出生体重児の退院支援に関する研究 ・子どもを亡くした家族の支援に関する研究 ・慢性疾患児とその家族への支援に関する研究
	家族看護学	<ul style="list-style-type: none"> ・高齢の親の死を受け入れられない子どもの特徴に関する研究 ・高齢の親の死を受け入れられない子どもへの看護介入に関する研究 ・看護場面における効果的な看護面接に関する研究 ・家族看護学を学んだ看護師の“気になる家族”と価値観との関連についての研究
	精神看護学	<ul style="list-style-type: none"> ・アサーショントレーニングの効果に関する研究 ・がんを併発した精神疾患患者に対するケアに関する研究 ・被災地におけるアルコール健康問題に対する教育的アプローチに関する研究 ・震災後の精神科医療の再構築に関する研究
地域・在宅看護学部門	<ul style="list-style-type: none"> ・地域で生活している人々の健康レベルに応じた支援に関する研究 ・地域特性を生かしたケアシステム構築に関する研究 ・在宅療養支援に関する研究 ・産業看護に関する研究 ・行政看護に関する研究 ・福島原子力災害における被災者およびその支援者に関する研究 	
母性看護学・助産学部門	<ul style="list-style-type: none"> ・高校生を対象にしたいのちの教育に関する研究 ・ウエルネス看護診断に関する研究 ・育児期にある働く女性に関する研究 ・ケア場面における助産診断の分析 ・産褥期の乳房ケアに対する福島県内の感染症等の実態調査 ・新生児の目の拭きとり方向に関する研究 ・東日本大震災後の居住地決定に関する妊産婦の思い 	

(3) 大学学生数 (県内県外者別)

(27.5.1現在)

区 分		学 年						合 計
		1 年	2 年	3 年	4 年	5 年	6 年	
医 学 部	県 内	41 (9)	46 (18)	64 (19)	52 (14)	49 (22)	43 (13)	295 (95)
	県 外	93 (22)	86 (28)	85 (22)	53 (16)	61 (23)	58 (19)	436 (130)
	計	134 (31)	132 (46)	149 (41)	105 (30)	110 (45)	101 (32)	731 (225)
看 護 学 部	県 内	63 (59)	68 (66)	65 (59)	75 (63)	/	/	271 (247)
	県 外	20 (17)	19 (17)	21 (18)	13 (12)			73 (64)
	計	83 (76)	87 (83)	86 (77)	88 (75)			344 (311)
学 部 合 計	県 内	104 (68)	114 (84)	129 (78)	127 (77)	49 (22)	43 (13)	566 (342)
	県 外	113 (39)	105 (45)	106 (40)	66 (28)	61 (23)	58 (19)	509 (194)
	計	217 (107)	219 (129)	235 (118)	193 (105)	110 (45)	101 (32)	1,075 (536)

(注) () は女子数で内数を示す。

(4) 大学院学生数

(27.5.1現在)

区 分		学 年				計	
		1 年	2 年	3 年	4 年		
医 学 研 究 科	博 士 課 程	地域医療・加齢医科学専攻	/	/	/	4	4
		機能制御医科学専攻				2	2
		神経医科学専攻				4	4
		分子病態医科学専攻				1	1
	医 学 専 攻	22	36	45	58	161	
	博 士 課 程 計	22	36	45	69	172	
	修 士 課 程 (医科学専攻)	3	9	/	/	12	
修 士 課 程 計	3	9	12				
医 学 研 究 科 計	25	45	45	69	184		
看 護 学 研 究 科	が ん 看 護 学 領 域 生 態 看 護 学 領 域 精 神 看 護 学 領 域 母 性 看 護 学 領 域 小 児 看 護 学 領 域 地 域 看 護 学 領 域	3	0	/	/	3	
		0	6			6	
		3	4			7	
		0	1			1	
		0	0			0	
		0	2			2	
	看 護 学 研 究 科 計	6	13	19			
合 計	31	58	45	69	203		

(5) 学位授与者数

① 医学博士

(ア) 旧 制

年度	34 年	35 年
総数	5	212

(イ) 新 制

年度	36	37	38	39	40	41	42	43	44	45	46	47	48	49	50	51	52	53	54	55
大学院	-	-	-	11	19	20	13	21	15	6	2	1	0	2	4	1	0	5	1	2
論文	2	8	15	13	42	10	14	20	17	12	6	5	9	6	22	28	30	43	41	36
計	2	8	15	24	61	30	27	41	32	18	8	6	9	8	26	29	30	48	42	38

年度	56	57	58	59	60	61	62	63	元	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12
大学院	2	2	2	1	3	5	8	8	6	14	7	6	12	13	15	3	11	10	6	10
論文	27	18	30	32	26	35	36	50	46	65	23	48	29	88	39	61	31	30	54	32
計	29	20	32	33	29	40	44	58	52	79	30	54	41	101	54	64	42	40	60	42

年度	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26	計
大学院	19	12	19	9	16	20	21	21	25	25	22	19	23	19	537
論文	23	24	23	16	41	25	15	18	11	11	12	11	12	2	1,423
計	42	36	42	25	57	45	36	39	36	36	34	30	35	21	1,960

② 医学修士

年度	21	22	23	24	25	26	計
大学院	6	9	5	6	4	5	35

③ 看護学修士

年度	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26	計
大学院	5	5	1	5	5	6	8	10	1	18	10	6	80

(6) 卒業生の状況

〈医学部〉

(27.5.1現在)

区 分	卒業 回数	卒業 年度	卒業 者数	地 域 別		県 内 内 訳					不明	死亡	
				県外	県内	本学	開業医	公立 病院	その他 病院	その他			
県立 女子医学 専門学校	1	23	107	52	14	-	2	-	2	10	4	37	
	2	24	65	38	6	-	3	-	-	3	4	17	
	3	25	39	17	8	-	3	-	-	5	2	12	
	小計		211	107	28	0	8	0	2	18	10	66	
県立 医 科 大 学 (医 学 部)	旧 制	1	28	44	8	10	-	5	-	2	3	-	26
		2	29	49	12	13	-	8	-	-	5	1	23
		小計		93	20	23	0	13	0	2	8	1	49
	新 制	3	30	39	12	10	-	5	-	1	4	2	15
		4	31	43	14	9	-	4	1	2	2	2	18
		5	32	47	18	16	-	9	1	4	2	2	11
		6	33	50	13	16	-	8	-	2	6	8	13
		7	34	41	9	15	-	8	-	5	2	3	14
		8	35	42	17	16	-	7	-	1	8	2	7
		9	36	42	20	13	-	3	1	4	5	1	8
		10	37	40	13	17	-	10	-	3	4	-	10
		11	38	39	12	23	-	17	1	1	4	1	3
		12	39	41	15	19	-	8	1	5	5	-	7
		13	40	43	22	18	-	10	-	4	4	-	3
		14	41	44	18	17	1	7	-	4	5	5	4
		15	42	52	22	20	-	6	4	5	5	4	6
		16	43	65	31	26	-	17	-	7	2	1	7
		17	44	56	30	17	-	7	-	7	3	4	5
		18	45	58	12	39	1	7	2	21	8	2	5
		19	46	59	27	27	-	18	1	5	3	2	3
		20	47	82	32	43	2	19	4	15	3	3	4
		21	48	67	31	29	-	13	2	10	4	3	4
		22	49	59	27	29	1	12	1	11	4	-	3
		23	50	72	35	30	1	14	3	9	3	3	4
		24	51	64	23	33	3	11	1	12	6	2	6
		25	52	70	29	38	1	18	2	10	7	2	1
		26	53	80	29	46	1	15	2	21	7	3	2
		27	54	56	24	28	-	18	2	8	0	2	2
		28	55	84	19	60	3	20	4	29	4	2	3
		29	56	77	31	41	-	20	4	14	3	2	3
		30	57	80	21	52	4	20	1	19	8	6	1
		31	58	73	31	37	3	10	3	18	3	3	2
		32	59	83	27	53	1	20	2	24	6	2	1
		33	60	88	26	56	4	15	6	26	5	2	4
		34	61	91	34	55	8	12	4	22	9	1	1
		35	62	77	25	48	4	13	2	21	8	2	2
		36	63	92	28	58	3	16	3	29	7	2	4
		37	元	83	23	57	11	16	5	19	6	2	1
		38	2	95	43	44	6	9	6	16	7	7	1
		39	3	86	27	57	12	13	5	24	3	2	
		40	4	91	43	44	9	7	2	21	5	3	1
		41	5	72	33	36	6	5	3	18	4	2	1
		42	6	86	52	29	7	3	2	13	4	4	1
		43	7	81	28	51	20	2	1	18	10	1	1
		44	8	88	40	43	15	-	3	22	3	5	-
		45	9	72	33	36	16	1	3	10	6	3	-
		46	10	90	41	43	12	1	2	18	10	6	-
		47	11	84	49	32	14	1	1	12	4	3	-
		48	12	78	35	40	23	-	2	14	1	3	-
		49	13	73	38	31	16	-	2	13	0	4	-
		50	14	77	46	29	18	-	3	6	2	2	-
		51	15	85	38	42	16	-	2	17	7	5	-
		52	16	73	40	30	16	-	1	12	1	3	-
		53	17	79	47	30	13	-	4	11	2	2	-
		54	18	82	48	33	12	-	-	19	2	1	-
		55	19	79	39	40	11	-	4	23	2	-	-
		56	20	79	35	41	23	-	-	15	3	3	-
		57	21	79	37	42	16	-	2	24	0	-	-
		58	22	84	41	43	12	-	-	31	0	-	-
		59	23	74	46	27	8	-	2	17	0	1	-
		60	24	80	31	48	15	-	4	29	-	1	-
		61	25	90	36	53	13	-	1	39	-	1	-
62	26	102	52	45	5	-	6	34	-	5	-		
小計			4,238	1,798	2,100	386	475	124	874	241	148	192	
合 計			4,542	1,925	2,151	386	496	124	878	267	159	307	

〈看護学部〉

区 分	卒業 回数	卒業 年度	卒業 者数	地 域 別		県 内 内 訳				
				県 外	県 内	県	市町村	公立病院	その他病院	その他
県立医科大学 (看護学部)	1	13	87	57	30	10	4	1	15	－
	2	14	86	60	26	12	1	2	11	－
	3	15	83	43	40	15	－	3	18	4
	4	16	81	47	34	10	1	2	21	－
	5	17	90	51	39	2	1	14	19	3
	6	18	88	47	41	－	2	21	17	1
	7	19	89	46	43	2	1	25	15	－
	8	20	83	47	36	－	3	17	15	1
	9	21	92	52	40	－	1	13	23	3
	10	22	92	37	55	－	2	27	22	4
	11	23	89	49	40	－	2	22	14	2
	12	24	88	43	45	3	4	20	18	－
	13	25	83	34	49	4	3	21	19	2
	14	26	72	28	44	2	5	29	8	－
合 計			1,203	641	562	60	30	217	235	20

(7) 解剖件数

区 分	19年度	20年度	21年度	22年度	23年度	24年度	25年度	26年度
正 常 解 剖	34	54	57	66	47	41	62	51
病 理 解 剖	(10) 80	(15) 64	(3) 64	(14) 53	(5) 46	(7) 37	(7) 34	(3) 42
法 医 解 剖	144	184	196	170	198	191	204	170

(注) () 内は院外件数で内数を示す。病理解剖には外来死亡患者・死産児を含む。

(8) 教員等の海外出張状況

〈医学部〉

年度	区分	職 種 別					計	目 的 別						
		教授	准教授	講師	助教、助手	その他		学会	医療協力	研究	留学	視察	その他	
昭和41年度		6	1				7	5					1	1
42		6		1	1		8	5		2			1	
43		9	3	1	1		14	7	1	2			4	
44			2	2	2	2	8		5	2	1			
45		5		4	1	1	11	7		2	2			
46		6	3	3	4	2	18	6	5	7				
47		7	4	3	2		16	10	4	2				
48		9	5	3	12	2	31	17	8				6	
49		13	5	4	5	1	28	11	9	2	2			4
50		14	4	5	6	1	30	18	5	2			2	3
51		21	9	8	14		52	19	11	5	4	1		12
52		11	12	7	14		44	22	11	3	3	3		2
53		18	14	14	16		62	24	7	3	6	3		19
54		19	15	3	30		67	42	13	6	1	2		3
55		12	7	8	26		53	32	8	8	3	1		1
56		15	10	6	18		49	33	5	4	5			2
57		13	5	8	17		43	32		1	4	1		5
58		16	9	6	15		46	35	3	1	4	1		2
59		10	8	10	6	1	35	25	3	1	4	2		
60		11	8	5	13		37	27	2	3	2			3
61		12	8	8	10		38	26		6	2	3		1
62		18	8	9	17		52	43		2		5		2
63		21	11	6	20		58	44		11		2		1
平成元		24	10	9	25	1	69	59	3	3		2		2
2		25	12	11	29	2	79	67		8				4
3		33	6	14	42	1	96	84	4	2	4			2
4		24	11	18	34	4	91	68	7	12		2		2
5		32	14	21	42		109	89	5	12	3			
6		37	17	27	55		136	108	4	20	3			1
7		35	20	29	39		123	97	2	13	3	3		5
8		46	18	30	52		146	104	3	22	3	6		8
9		46	14	22	46		128	106	4	9	3	2		4
10		35	19	32	48		134	97	2	21	6	3		5
11		26	16	14	30		86	69	4	8	1	1		3
12		30	18	17	22		87	73	1	4	1	3		5
13		22	8	12	22		64	58	3	2				1
14		24	10	19	26		79	64	3	9		2		1
15		21	16	12	22		71	62	4	5				
16		31	12	15	20		78	72	3	3				
17		31	6	20	21		78	73		5				
18		32	8	11	23		74	66		3		5		
19		28	7	12	26		73	55		8		7		3
20		43	12	14	28	1	98	82		4		6		6
21		38	18	16	24	1	97	82		4		6		5
22		44	17	20	31	5	117	95		4	1	7		10
23		31	12	18	35	2	98	80		2	2	13		1
24		21	10	12	24	5	72	63		8		1		
25		28	11	13	22		74	60		6		2		6
26		36	10	19	39	1	105	96		4		1		4

〈看護学部〉

年度	区分	職 種 別					計	目 的 別						
		教授	准教授	講師	助教、助手	その他		学会	医療協力	研究	留学	視察	その他	
平成10年度		5		4			9		3	2			4	
11		4					4	1	2		1			
12		6	1	1	8		16	10	1		3		2	
13		1	2	2	1		6	5			1			
14		3		1	4		8	7	1					
15			2	3			5	3		2				
16		4	1	1			6	3					3	
17		5	1		2		8	5					3	
18		4		3	1		8	3		1			4	
19		2		1	1		4	2					2	
20		6		1	2		9	4					1	4
21		2		2			4	4						
22		2		1	1		4	2					2	
23		2	1	1			4	4						
24		1					1			1				
25		1					1	1						
26		2					2	1						1

(注) 平成18年度までは、准教授とある職種は助教授、助教、助手とある職種は助手と読み替える。

(9) 図書館現況

(27.3.31現在)

	単 行 本	製 本 雑 誌	計	現行学術雑誌
和 書	(冊) 88,801	(冊) 40,822	(冊) 129,623	(種) 816
洋 書	20,029	74,190	94,219	115
計	108,830	115,012	223,842	931

(10) 平成26年度図書館利用状況

年 間	利用者数	図 書 貸 出	
		人 員	冊 数
	(人) 127,429	(人) 8,541	(冊) 16,936
月 平 均	10,619	712	1,411

(11) 平成26年度文献相互貸借状況

貸 (受 付)			借 (依 頼)			
現物貸出	複写受付	計	現物借受	複写依頼	海外利用 (複写)	計
(件) 57	(件) 2,575	(件) 2,632	(件) 64	(件) 2,699	(件) 13	(件) 2,776

(12) 文部科学省・日本学術振興会科学研究費補助金額

(単位 千円)

区 分	年 度	所 管	平成19年度			平成20年度		
			応募 件数	交付 件数	交付金額	応募 件数	交付 件数	交付金額
特別推進研究		文部科学省	0	0	0	1	0	0
特定領域研究			9	5	14,700	17	4	11,000
若手研究(A)			0	0	0	2	0	0
若手研究(B)		日本学術振興会	62	21	24,600	73	23	30,600
基盤研究(A)			3	1	7,000	4	1	5,200
基盤研究(B)			12	4	24,300	18	5	20,600
基盤研究(C)			162	44	64,100	177	44	55,300
萌芽研究			42	7	7,900	37	5	5,044
若手研究(スタートアップ)			-	-	-	17	2	2,580
計				290	82	142,600	346	84

(注)
 平成19年度：
 「萌芽研究」の所管変更
 平成20年度：
 「若手研究(スタートアップ)」新設
 平成21年度：
 「萌芽研究」廃止
 「挑戦的萌芽研究」新設
 平成22年度：
 「若手研究(スタートアップ)」廃止
 「研究活動スタート支援」新設
 平成23年度：
 「若手研究(A),(B)」の所管変更
 平成25年度：
 「新学術領域研究」の所管変更

(単位 千円)

区 分	年 度	所 管	平成21年度			平成22年度			平成23年度		
			応募 件数	交付 件数	交付金額	応募 件数	交付 件数	交付金額	応募 件数	交付 件数	交付金額
新学術領域研究		文部科学省	-	-	-	5	0	0	9	0	0
特別推進研究			-	-	-	0	0	0	0	0	0
特定領域研究			8	3	8,100	3	0	0	0	0	0
若手研究(A)		日本学術振興会	1	1	2,100	-	-	-	-	-	-
若手研究(B)			125	29	32,900	-	-	-	-	-	-
若手研究(A)			-	-	-	3	2	2,600	3	2	2,900
若手研究(B)			-	-	-	137	32	36,200	154	45	48,300
基盤研究(S)			-	-	-	1	0	0	0	0	0
基盤研究(A)			2	1	5,100	2	0	0	0	0	0
基盤研究(B)			22	6	23,800	24	9	36,500	29	9	32,500
基盤研究(C)			172	49	54,600	160	64	65,800	164	66	75,600
萌芽研究			16	3	3,900	-	-	-	-	-	-
挑戦的萌芽研究			-	-	-	35	5	7,200	23	5	6,000
若手研究(スタートアップ)		32	6	5,760	-	-	-	-	-	-	
研究活動スタート支援		-	-	-	16	6	5,950	6	2	2,040	
計			378	98	136,260	386	118	154,250	388	129	167,340

(単位 千円)

区 分	年 度	所 管	平成24年度			平成25年度			平成26年度		
			応募 件数	交付 件数	交付金額	応募 件数	交付 件数	交付金額	応募 件数	交付 件数	交付金額
新学術領域研究		文部科学省	6	3	13,500	-	-	-	-	-	-
特別推進研究			1	0	0	1	0	0	0	0	0
特定領域研究			0	0	0	0	0	0	0	0	0
若手研究(A)		日本学術振興会	3	1	2,500	2	1	3,600	2	1	3,900
若手研究(B)			136	44	53,100	126	51	47,940	109	48	51,398
基盤研究(S)			0	0	0	0	0	0	0	0	0
基盤研究(A)			0	0	0	0	0	0	0	0	0
基盤研究(B)			26	9	29,700	23	8	31,500	22	8	20,525
基盤研究(C)			176	74	84,400	213	72	83,100	153	82	100,131
挑戦的萌芽研究			32	15	17,100	42	18	19,400	29	14	16,600
研究活動スタート支援			8	1	900	11	3	2,400	10	6	6,100
新学術領域研究			-	-	-	12	4	13,800	8	4	66,500
特別研究員奨励費			-	-	-	1	1	900	1	1	900
奨励研究		-	-	-	-	-	-	9	1	600	
計			388	147	201,200	431	158	202,640	343	165	266,654

(13) 厚生労働科学研究費補助金額

(単位 千円)

研究事業名	25年度	26年度
	金額	金額
循環器疾患・糖尿病等生活習慣病対策総合研究事業	13,000	13,000
がん臨床研究事業	18,800	-
慢性の痛み対策研究事業	10,000	-
医療器機開発推進研究事業	70,225	66,671
医療技術実用化総合研究事業（臨床研究・治験推進研究事業）	166,587	163,575
難治性疾患等克服研究事業	23,224	25,474

(14) 医科大学附属病院の状況

① 病類別病床数

(27.4.1現在)

病 類	区 分	許 可 床
一 般	核 心	713 (床)
結 核	核 心	14
精 神	核 心	49
感 染 症	核 心	2
計		778

② 等級別病室数病床数室料差額

(27.4.1現在)

等 級	区 分	室 数	病 床 数	室 料 差 額
特 別 室	A	2 (室)	2 (床)	19,440 (円)
〃	B	10	10	6,480
〃	C	54	54	3,020
計		66	66	

③ 分娩取扱件数

年 度	件 数
平成 14 年 度	407 (194)
平成 15 年 度	404 (205)
平成 16 年 度	358 (182)
平成 17 年 度	351 (159)
平成 18 年 度	344 (162)
平成 19 年 度	429 (203)
平成 20 年 度	417 (192)
平成 21 年 度	444 (235)
平成 22 年 度	386 (203)
平成 23 年 度	316 (155)
平成 24 年 度	339 (152)
平成 25 年 度	458 (198)
平成 26 年 度	463 (224)

(注) () 内は異常分娩数で内数を示す。

④ 臨床検査件数

検査の種類 \ 年度	平成22年度	平成23年度	平成24年度	平成25年度	平成26年度
一般	156,654	146,289	156,610	149,513	155,195
生化学	1,773,320	1,842,104	1,948,247	1,965,463	2,066,689
血液	304,679	310,755	323,484	327,807	346,656
生理学	40,300	38,900	41,317	40,590	42,496
微生物	38,669	34,826	35,544	35,007	36,207
免疫血清	143,392	152,978	176,553	186,180	194,468
緊急	266,377	246,381	252,059	268,457	280,514
計	2,723,391	2,772,233	2,933,814	2,973,017	3,122,225

⑤ 病理部検査件数

検査の種類 \ 年度	平成22年度	平成23年度	平成24年度	平成25年度	平成26年度
細胞診	8,723	7,947	7,849	7,490	7,252
病理迅速	718	678	707	703	754
病理組織	5,770	5,543	5,850	5,624	6,013
計	15,211	14,168	14,406	13,817	14,019

⑥ X線等照射件数

照射の種類 \ 年度	平成22年度	平成23年度	平成24年度	平成25年度	平成26年度
撮影・透視 (CT、MRを除く)	73,993	71,874	75,735	77,644	83,548
C T ・ M R	24,106	23,362	24,373	24,076	25,453
放射線治療	13,278	13,671	14,229	15,344	14,457
核医学検査	3,207	2,870	2,881	2,675	2,288
P E T	-	-	-	990	2,575
救急撮影	10,415	8,730	9,458	9,239	10,321
計	124,999	120,507	126,676	129,968	138,642

⑦ 手術件数

診療科 \ 年度	平成22年度	平成23年度	平成24年度	平成25年度	平成26年度
循環器内科	1	1	1	9	0
血液内科	13	6	12	12	10
消化器内科	28	39	49	54	57
リウマチ・膠原病内科	0	0	0	0	0
腎臓・高血圧内科	0	0	32	35	49
糖尿病・内分泌代謝内科	0	0	0	0	0
神経内科	0	0	0	0	0
呼吸器内科	7	12	15	21	6
腫瘍内科					0
漢方内科					0
消化器・一般外科	197				
呼吸器外科	159	175	186	212	197
消化管外科	173	367	387	386	394
肝胆膵・移植外科	99	201	201	193	225
乳腺・内分泌・甲状腺外科	232	233	272	141	
乳腺外科				75	132
甲状腺・内分泌外科				60	163
小児外科	171	144	189	158	169
低侵襲・先端治療外科	111				
心臓血管外科	271	299	325	353	340
脳神経外科	247	280	273	257	261
整形外科	942	879	946	991	979
形成外科	212	207	202	202	213
産科婦人科	551	512	515	541	600
小児科	6	4	2	2	0
小児腫瘍内科					0
眼科	1,007	1,194	1,221	1,221	1,223
皮膚科	80	79	88	126	104
泌尿器科・副腎内分泌外科	248	247	358	416	368
耳鼻咽喉科・頭頸部外科	397	396	411	413	431
心身医療科	31	17	17	0	15
放射線科	0	0	0	0	0
放射線治療科					0
麻酔・疼痛緩和科	27	24	14	17	18
歯科口腔外科	80	94	87	96	101
救急科	4	2	1	0	0
リハビリテーション科					0
計	5,294	5,412	5,804	5,991	6,055

(注) 平成22年度の消化器・一般外科、低侵襲・先端治療外科は9月末まで、消化管外科、肝胆膵・移植外科については10月からの値。
平成25年度の乳腺・内分泌・甲状腺外科は9月末まで、乳腺外科、甲状腺・内分泌外科については10月からの値。

⑧ 調剤薬処方数

(ア) 院 内

年度 種別 区分	平成22年度		平成23年度		平成24年度		平成25年度		平成26年度	
	処方枚数	調剤数	処方枚数	調剤数	処方枚数	調剤数	処方枚数	調剤数	処方枚数	調剤数
外 来 (院内)	(141) 34,301	(328) 79,632	(107) 26,014	(232) 56,586	(91) 22,353	(197) 48,354	(79) 19,266	(163) 39,784	(77) 18,785	(168) 41,098
入 院	(335) 122,335	(601) 219,238	(341) 124,366	(620) 226,318	(342) 124,758	(621) 226,626	(331) 120,822	(600) 218,985	(344) 125,659	(645) 235,477
合 計	(476) 156,636	(929) 298,870	(448) 150,380	(852) 282,904	(433) 147,111	(818) 274,980	(410) 140,088	(763) 258,769	(421) 144,444	(813) 276,675

(注) () 内は一日平均を示す。

(イ) 院 外

年 度	平成22年度	平成23年度	平成24年度	平成25年度	平成26年度
院外処方箋枚数	(717) 174,266	(743) 181,170	(729) 178,550	(727) 177,416	(711) 173,586
外来処方箋総数	(858) 208,567	(850) 207,184	(820) 200,903	(806) 196,682	(788) 192,371
発 行 率(%)	83.6	87.4	88.9	90.2	90.2

(注) () 内は一日平均を示す。

(ウ) 注射薬処方数

年 度	平成22年度	平成23年度	平成24年度	平成25年度	平成26年度
注射薬処方箋	オーダー件数	オーダー件数	オーダー件数	オーダー件数	オーダー件数
	件 709,296	件 676,843	件 666,175	件 685,244	件 735,854

⑨ 平成26年度薬剤管理指導算定数

(単位 人)

		4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	年計
10階西	1回	16	19	18	17	16	12	22	(1)24	25	23	29	21	(1)242
	2回	11	11	14	6	11	12	12	11	14	10	9	19	140
	3回	5	4	6	10	5	5	3	7	2	5	3	9	64
	4回	0	3	1	4	0	0	0	0	1	2	0	1	12
退院時服薬指導		0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
10階東	1回	22	23	21	30	22	23	25	49	39	40	46	51	391
	2回	0	0	0	1	0	0	1	3	3	2	1	0	11
	3回	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	4回	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
退院時服薬指導		0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
9階西	1回	9	24	22	31	9	30	22	15	28	35	38	28	291
	2回	0	2	3	3	0	1	1	2	7	8	3	4	34
	3回	0	0	0	1	0	0	0	0	2	0	1	0	4
	4回	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
退院時服薬指導		0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
9階東	1回	20	26	31	(1)25	20	16	21	23	28	32	19	23	(1)284
	2回	2	2	3	2	2	1	2	4	1	1	3	3	26
	3回	0	0	1	0	0	1	0	0	1	0	0	0	3
	4回	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
退院時服薬指導		0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
8階西	1回	31	(2)36	36	(1)29	(1)31	(3)34	(2)36	(4)25	(3)26	(4)27	(2)22	32	(22)365
	2回	(1)11	15	7	12	11	10	(1)15	(1)11	2	5	(1)9	(1)6	(5)114
	3回	11	3	2	2	11	9	3	3	3	5	0	(2)7	(2)59
	4回	4	3	1	0	4	6	3	1	3	1	0	(1)1	(1)27
退院時服薬指導		0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
8階東	1回	15	30	33	29	15	20	29	15	55	(1)38	28	37	(1)344
	2回	3	2	4	4	3	3	2	3	8	5	5	9	51
	3回	1	3	1	1	1	1	0	2	3	1	0	0	14
	4回	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
退院時服薬指導		0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
7階西	1回	30	27	35	22	30	24	19	28	27	28	28	25	323
	2回	8	4	5	7	8	9	8	13	13	12	10	11	108
	3回	0	3	5	3	0	1	1	3	2	3	4	2	27
	4回	0	0	1	0	0	0	1	1	0	0	0	2	5
退院時服薬指導		0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
7階東	1回	27	16	24	19	27	6	8	17	21	27	27	28	247
	2回	3	4	5	6	3	0	1	4	9	7	6	3	51
	3回	1	0	2	0	1	0	0	1	1	2	1	3	12
	4回	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	1	2
退院時服薬指導		0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
6階西	1回	53	50	35	52	53	37	55	55	44	53	57	47	591
	2回	3	6	5	2	3	5	6	3	10	8	7	17	75
	3回	0	0	0	0	0	2	0	1	1	0	0	1	5
	4回	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
退院時服薬指導		0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
6階東	1回	50	65	56	65	50	61	66	58	57	66	71	79	744
	2回	0	1	1	1	0	4	4	3	6	7	3	10	40
	3回	0	0	1	1	0	0	0	1	0	1	0	0	4
	4回	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
退院時服薬指導		0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
5階西	1回	24	(1)17	(1)21	21	23	16	21	18	(1)17	29	21	22	(3)250
	2回	4	3	16	8	8	9	7	8	9	4	1	17	94
	3回	0	0	1	3	2	0	1	1	5	2	0	1	16
	4回	0	0	0	0	0	0	0	0	1	1	0	0	2
退院時服薬指導		0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0

		4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	年計
5階東	1回	18	14	(1)24	26	(1)24	27	(1)22	31	(1)30	(2)24	(2)32	(2)19	(10)291
	2回	5	5	5	6	(1)7	3	4	10	(1)5	(2)5	(1)8	(1)13	(6)76
	3回	1	0	2	0	1	0	3	3	3	(2)6	2	4	(2)25
	4回	0	0	0	0	0	0	0	1	1	1	1	(1)3	(1)7
退院時服薬指導		0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
救命救急センター	1回	0	0	0	0	1	1	0	0	1	1	1	0	5
	2回	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0	1
	3回	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	4回	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
退院時服薬指導		0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
4階西	1回	3	4	10	11	7	6	13	6	15	9	5	14	103
	2回	0	1	3	0	3	1	3	3	1	2	4	3	24
	3回	0	0	0	1	0	0	2	2	2	2	4	1	14
	4回	0	0	0	0	0	0	2	2	0	0	1	0	5
退院時服薬指導		0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
3階西	1回	19	20	21	13	15	20	26	15	28	26	25	22	250
	2回	1	4	7	3	5	4	1	3	2	3	3	3	39
	3回	1	0	1	0	0	0	1	2	3	4	2	1	15
	4回	2	0	0	0	0	1	0	2	1	1	0	1	8
退院時服薬指導		0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
NICU	1回	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	2回	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	3回	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	4回	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
退院時服薬指導		0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
MFICU	1回	0	0	0	0	0	0	1	1	2	1	1	3	9
	2回	1	0	0	0	0	0	1	0	0	0	2	1	5
	3回	0	0	0	0	0	0	1	0	0	1	0	0	2
	4回	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0	0	1
退院時服薬指導		0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
ICU	1回	0	0	4	3	0	0	2	2	0	0	2	0	13
	2回	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1
	3回	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	4回	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
退院時服薬指導		0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
2階北	1回	1	1	3	1	4	3	1	1	1	2	1	3	22
	2回	1	2	0	1	3	1	1	0	1	1	1	1	13
	3回	1	1	1	1	2	0	2	2	4	2	2	1	19
	4回	5	4	4	3	0	3	4	4	1	1	0	2	31
退院時服薬指導		0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
心身医療科	1回	8	7	5	12	8	8	6	9	10	8	10	7	98
	2回	5	3	7	4	5	6	5	13	7	3	10	11	79
	3回	4	3	9	6	3	1	2	2	6	6	3	9	54
	4回	2	5	1	1	5	0	4	0	2	7	6	1	34
退院時服薬指導		0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
月計	1回	346	(3)379	(2)399	(2)406	(2)355	(3)344	(3)395	(5)392	(5)454	(7)469	(4)463	(2)461	(38)4863
	2回	(1)58	65	86	66	(1)72	69	(1)74	(1)94	(1)99	(2)83	(2)85	(2)131	(11)982
	3回	25	17	32	29	26	20	19	30	38	(2)40	22	(2)39	(4)337
	4回	13	15	8	8	9	10	14	12	10	14	9	(2)12	(2)134
退院時服薬指導		0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0

※ () 内は、麻薬加算 (内数) を示す。

⑩ 病理解剖件数

診療科	平成22年度		平成23年度		平成24年度		平成25年度		平成26年度	
	死亡者数	解剖数	死亡者数	解剖数	死亡者数	解剖数	死亡者数	解剖数	死亡者数	解剖数
循環器内科	20	5	19	4	22	3	22	4	30	7
血液内科	9	1	8	3	18	0	10	1	12	2
消化器内科	19	6	16	12	27	5	27	5	32	5
リウマチ・膠原病内科	1	0	6	1	7	1	7	3	3	1
腎臓・高血圧内科	9	1	13	5	5	0	3	2	5	1
糖尿病・内分泌代謝内科	0	0	1	0	1	1	2	0	0	0
神経内科	17	1	11	2	12	0	9	0	10	2
呼吸器内科	36	14	31	5	29	8	23	6	30	0
消化器・一般外科	14	0								
呼吸器外科	5	0	17	0	18	1	16	0	9	7
消化管外科	6	0	13	1	11	2	21	2	6	2
肝胆膵・移植外科	5	1	12	1	14	0	11	1	18	1
乳腺・内分泌・甲状腺外科	6	0	9	0	13	0	5	0		
乳腺外科							5	0	8	0
甲状腺・内分泌外科							0	0	2	1
小児外科	0	0	0	0	1	1	0	0	0	0
低侵襲・先端治療外科	3	0								
心臓血管外科	17	2	8	2	26	2	23	0	24	3
脳神経外科	19	0	18	0	13	0	13	1	21	2
整形外科	1	1	3	1	3	1	3	1	0	0
形成外科	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0
産科婦人科	23	4	21	0	26	2	19	0	17	0
小児科	18	1	20	2	16	1	20	1	11	0
小児腫瘍内科									2	0
眼科	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
皮膚科	5	0	2	0	2	0	5	0	10	2
泌尿器科・副腎内分泌外科	3	0	20	2	15	1	10	0	11	0
耳鼻咽喉科・頭頸部外科	10	0	7	0	4	0	8	0	9	0
心身医療科	1	0	1	0	0	1	0	0	1	0
放射線科	3	0	1	0	1	0	0	0	0	0
放射線治療科									0	0
麻酔・疼痛緩和科	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
歯科口腔外科	0	0	1	0	2	0	1	0	0	0
救急科	66	2	79	0	81	0	82	0	75	3
計	316	39	337	41	368	30	345	27	346	39
剖検率	12.3%		12.2%		8.2%		7.8%		11.3%	

(注) 外来死亡患者・死産児を含まない。

平成22年度の消化器・一般外科、低侵襲・先端治療外科は9月末まで、消化管外科、肝胆膵・移植外科については10月からの値。

平成25年度の乳腺・内分泌・甲状腺外科は9月末まで、乳腺外科、甲状腺・内分泌外科については10月からの値。

⑪ 診療科別患者数

(ア) 外来患者

診療科	平成22年度		平成23年度		平成24年度		平成25年度		平成26年度	
	延患者数	一日平均患者数	延患者数	一日平均患者数	延患者数	一日平均患者数	延患者数	一日平均患者数	延患者数	一日平均患者数
循環器内科	22,407	92	21,272	87	21,563	88	21,536	88	21,263	87
血液内科	7,401	30	7,704	32	7,516	31	6,874	28	6,846	28
消化器内科	20,757	85	19,695	81	20,457	83	21,012	86	21,270	87
リウマチ・膠原病内科	7,248	30	7,272	30	8,084	33	8,228	34	8,345	34
腎臓・高血圧内科	11,511	47	12,221	50	11,876	48	11,553	47	11,028	45
糖尿病・内分泌代謝内科	28,669	118	28,202	116	25,993	106	23,611	97	19,948	82
神経内科	9,584	39	9,433	39	9,347	38	8,971	37	8,611	35
呼吸器内科	13,619	56	13,062	54	13,983	57	12,946	53	13,406	55
腫瘍内科									21	0
漢方内科									262	1
消化器・一般外科	3,310	14								
呼吸器外科	3,346	14	3,634	15	4,468	18	4,588	19	4,448	18
消化管外科	3,703	15	7,544	31	7,584	31	7,279	30	6,753	28
肝胆膵・移植外科	1,576	6	3,508	14	3,766	15	3,898	16	3,951	16
乳腺・内分泌・甲状腺外科	11,660	48	12,237	50	12,064	49	6,650	27		
乳腺外科							3,799	16	7,433	30
甲状腺・内分泌外科							3,056	13	5,998	25
小児外科	1,419	6	1,169	5	1,346	5	1,313	5	1,397	6
低侵襲・先端治療外科	2,373	10								
心臓血管外科	4,505	19	4,927	20	4,884	20	5,110	21	4,956	20
脳神経外科	6,685	28	4,539	19	4,350	18	4,518	19	4,338	18
整形外科	25,352	104	25,435	104	26,369	108	27,189	111	27,332	112
形成外科	4,975	20	5,514	23	5,333	22	4,966	20	4,590	19
産科婦人科	25,574	105	23,353	96	22,909	94	24,845	102	24,921	102
小児科	12,300	51	11,554	47	10,577	43	10,363	42	8,776	36
小児腫瘍内科									1,717	7
眼科	33,443	138	34,983	143	35,698	146	35,765	147	34,068	140
皮膚科	16,131	66	10,047	41	11,108	45	12,227	50	13,061	54
泌尿器科・副腎内分泌外科	14,834	61	14,332	59	14,308	58	15,304	63	14,621	60
耳鼻咽喉科・頭頸部外科	16,519	68	14,912	61	14,503	59	14,401	59	13,432	55
心身医療科	31,150	128	29,686	122	25,826	105	22,418	92	20,592	84
放射線科	13,732	57	14,420	59	14,363	59	13,220	54	4,189	17
放射線治療科									8,011	33
麻酔・疼痛緩和科	8,284	34	6,956	29	8,576	35	7,245	30	7,638	31
歯科口腔外科	7,134	29	7,225	30	8,685	35	8,714	36	9,384	38
救急科	4,192	17	3,443	14	3,273	13	3,016	12	2,926	12
リハビリテーション科									417	2
放射線健康相談					144	1	334	1	407	2
合計	373,393	1,537	358,279	1,468	358,953	1,465	354,949	1,455	346,356	1,419

(注) 一日平均患者数は、年度内の延患者数を年度内の外来診療日数で除した数である。

放射線科には各医学診療室分を含む。

平成22年度の消化器・一般外科、低侵襲・先端治療科は9月末まで、消化管外科、肝胆膵・移植外科については10月からの値。

平成25年度の乳腺・内分泌・甲状腺外科は9月末まで、乳腺外科、甲状腺・内分泌外科については10月からの値。

(イ) 入院患者

診療科	平成22年度		平成23年度		平成24年度		平成25年度		平成26年度	
	延患者数	一日平均患者数	延患者数	一日平均患者数	延患者数	一日平均患者数	延患者数	一日平均患者数	延患者数	一日平均患者数
循環器内科	11,237	31	13,057	36	12,370	34	10,457	29	12,361	34
血液内科	13,253	36	12,467	34	12,069	33	10,247	28	12,511	34
消化器内科	10,423	29	10,865	30	10,896	30	10,752	29	13,896	38
リウマチ・膠原病内科	2,713	7	2,854	8	3,381	9	3,600	10	3,798	10
腎臓・高血圧内科	5,994	16	6,608	18	4,899	13	5,057	14	6,877	19
糖尿病・内分泌代謝内科	4,703	13	4,325	12	4,007	11	3,409	9	4,763	13
神経内科	6,903	19	6,605	18	6,440	18	6,646	18	7,094	19
呼吸器内科	10,797	30	10,208	28	10,440	29	9,668	26	10,408	29
腫瘍内科									0	0
漢方内科									0	0
消化器・一般外科	7,097	19								
呼吸器外科	4,823	13	5,625	15	5,592	15	4,791	13	5,139	14
消化管外科	6,192	17	11,761	32	10,296	28	9,670	26	9,447	26
肝胆膵・移植外科	3,285	9	7,142	20	6,540	18	6,153	17	7,051	19
乳腺・内分泌・甲状腺外科	5,996	16	4,950	14	5,181	14	2,337	6		
乳腺外科							1,684	5	3,009	8
甲状腺・内分泌外科							847	2	1,738	5
小児外科	1,277	3	1,105	3	1,551	4	1,364	4	1,522	4
低侵襲・先端治療外科	4,153	11								
心臓血管外科	6,493	18	5,728	16	7,222	20	7,941	22	7,043	19
脳神経外科	7,600	21	7,465	20	8,030	22	7,623	21	7,491	21
整形外科	18,250	50	18,714	51	20,132	55	20,790	57	20,344	56
形成外科	4,140	11	3,629	10	3,900	11	3,118	9	2,969	8
産科婦人科	21,111	58	20,411	56	19,311	53	19,414	53	19,158	52
小児科	20,979	57	17,939	49	20,718	57	18,533	51	11,258	31
小児腫瘍内科									6,190	17
眼科	11,736	32	12,180	33	12,087	33	11,426	31	10,143	28
皮膚科	4,846	13	3,354	9	5,051	14	6,401	18	5,975	16
泌尿器科・副腎内分泌外科	9,968	27	10,193	28	10,199	28	9,104	25	9,309	26
耳鼻咽喉科・頭頸部外科	11,494	31	11,376	31	11,245	31	9,889	27	10,372	28
心身医療科	9,629	26	10,064	27	8,051	22	8,546	23	7,941	22
放射線科	1,407	4	855	2	739	2	642	2	122	0
放射線治療科									286	1
麻酔・疼痛緩和科	484	1	584	2	471	1	479	1	565	2
歯科口腔外科	1,474	4	1,747	5	2,179	6	1,957	5	2,039	6
救急科	2,313	6	2,396	7	2,952	8	3,222	9	3,247	9
リハビリテーション科									0	0
(I C U)	(2,060)	(6)	(1,883)	(5)	(1,994)	(5)	(2,126)	(6)	(2,024)	(6)
(N I C U)	(4,509)	(12)	(4,194)	(11)	(4,812)	(13)	(4,429)	(12)	(4,099)	(11)
(M F I C U)									(1,157)	(3)
合計	230,770	632	224,207	613	225,949	619	215,767	591	224,066	614

(注) 一日平均患者数は、年度内の延患者数を暦日数で除した数である。

() は再掲。

放射線科には各医学診療室分を含む。

平成22年度の消化器・一般外科、低侵襲・先端治療科は9月末まで、消化管外科、肝胆膵・移植外科については10月からの値。

平成25年度の乳腺・内分泌・甲状腺外科は9月末まで、乳腺外科、甲状腺・内分泌外科については10月からの値。

⑫ 診療項目別稼働額

(ア) 外 来

(単位 千円)

診療項目	平成22年度		平成23年度		平成24年度		平成25年度		平成26年度	
	稼働額	構成比	稼働額	構成比	稼働額	構成比	稼働額	構成比	稼働額	構成比
		%		%		%		%		%
初診料	59,860	1.4	53,751	1.2	52,260	1.1	49,377	0.9	48,344	0.8
再診料	198,324	4.5	192,998	4.2	195,621	4.0	196,460	3.6	203,791	3.5
指導料	114,120	2.6	114,016	2.5	118,596	2.4	119,340	2.2	115,535	2.0
投薬料	297,506	6.7	205,027	4.5	206,487	4.2	186,216	3.4	171,999	2.9
注射料	1,112,966	25.2	1,336,884	29.1	1,536,275	31.2	1,986,531	36.4	2,332,739	39.7
検査料	1,029,843	23.4	1,063,424	23.2	1,156,700	23.5	1,176,193	21.5	1,199,141	20.4
画像診断料	639,297	14.5	614,197	13.4	631,138	12.8	718,163	13.1	743,937	12.7
理学療法料	312,539	7.1	312,579	6.8	304,476	6.2	303,220	5.5	323,667	5.5
処置・手術料他	644,037	14.6	699,362	15.2	721,717	14.7	727,949	13.3	738,743	5.6
文書料	(53,918)	(1.2)	(77,379)	(1.7)	(81,205)	(1.6)	(83,115)	(1.5)	(84,519)	(1.4)
合計	4,408,492	100.0	4,592,238	100.0	4,923,270	100.0	5,463,449	100.0	5,877,896	100.0
患者1人 1日当り稼働額	(円) 13,079		(円) 14,131		(円) 15,014		(円) 16,577		(円) 16,971	

(注) 患者当り稼働額は入院中他科受診患者を含めない患者数で算出している。

構成比は四捨五入の関係で合計が一致しない場合がある。

() は再掲。

(イ) 入院

(単位 千円)

診療項目	平成22年度		平成23年度		平成24年度		平成25年度		平成26年度	
	稼働額	構成比	稼働額	構成比	稼働額	構成比	稼働額	構成比	稼働額	構成比
		%		%		%		%		%
投薬料	186,176	1.3	171,688	1.2	156,999	1.0	144,146	1.0	161,840	1.0
注射料	553,887	3.9	488,148	3.4	425,470	2.8	419,342	2.8	430,912	2.7
処置・手術料	4,590,076	32.1	4,651,200	32.6	5,171,038	34.2	5,359,963	36.0	5,558,860	35.1
輸血料	(406,753)	(2.8)	(370,841)	(2.6)	(378,642)	(2.5)	(368,179)	(2.5)	(386,672)	(2.4)
麻酔料	(501,103)	(3.5)	(498,839)	(3.5)	(536,334)	(3.6)	(554,468)	(3.7)	(576,810)	(3.6)
検査料	243,580	1.7	222,219	1.6	213,471	1.4	209,033	1.4	227,552	1.4
画像診断料	83,817	0.6	73,726	0.5	72,320	0.5	65,965	0.4	65,499	0.4
理学療法料	188,412	1.3	187,369	1.3	206,523	1.4	188,527	1.3	201,001	1.3
入院料他	8,451,519	59.1	8,473,612	59.4	8,811,761	58.5	8,519,665	57.2	9,200,799	58.1
室料差額	(60,789)	(0.4)	(79,241)	(0.6)	(80,074)	(0.5)	(79,479)	(0.5)	(89,011)	(0.5)
分娩介助料	(88,665)	(0.6)	(73,665)	(0.5)	(77,105)	(0.5)	(108,780)	(0.5)	(109,036)	(0.5)
文書料	(2,228)	(0.0)	(2,209)	(0.0)	(2,167)	(0.0)	(2,416)	(0.0)	(2,532)	(0.0)
合計	14,297,467	100.0	14,267,962	100.0	15,057,582	100.0	14,906,641	100.0	15,846,463	100.0
患者1人 1日当り稼働額	61,874 ^(円)		63,637 ^(円)		66,642 ^(円)		69,087 ^(円)		70,722 ^(円)	

(注) 構成比は四捨五入の関係で合計が一致しない場合がある。

() は再掲。

(15) 会津医療センター附属病院の状況

① 病類別病床数

(27.4.1 現在)

病 類	区 分	許 可 床
一 般	一 般	204 (床)
結 核	結 核	14
精 神	精 神	0
感 染 症	感 染 症	8
計		226

② 等級別病室数病床数室料差額

(27.4.1 現在)

等 級	区 分	室 数	病 床 数	室 料 差 額
特別室 A		2 (室)	2 (床)	19,440 (円)
〃 B (一人部屋)		31	31	6,480
〃 B (二人部屋)		7	14	6,480
計		40	47	

③ 臨床検査件数

検査の種類	年 度	平成25年度	平成26年度
一 般	一 般	21,566	24,743
生 化 学	生 化 学	429,632	501,601
血 液	血 液	82,977	99,231
生 理 学	生 理 学	10,055	9,767
微 生 物	微 生 物	10,494	13,427
免 疫 血 清	免 疫 血 清	54,686	62,463
緊 急	緊 急	27,900	35,460
計		637,310	746,692

(注) 平成25年度実績は平成25年5月12日からの値。

④ 病理部検査件数

検査の種類	年 度	平成25年度	平成26年度
細 胞 診	細 胞 診	1,050	1,120
病 理 迅 速	病 理 迅 速	77	109
病 理 組 織	病 理 組 織	2,450	2,703
計		3,577	3,932

(注) 平成25年度実績は平成25年5月12日からの値。

⑤ X線等照射件数

照射の種類 \ 年 度	平成25年度	平成26年度
撮影・透視 (CT、MRを除く)	21,944	26,774
C T ・ M R	7,093	8,692
放 射 線 治 療	0	0
核 医 学 検 査	181	216
救 急 撮 影	-	-
計	29,218	35,682

(注) 救急撮影は撮影・透視、CT・MRにそれぞれ含む。
平成25年度実績は平成25年5月12日からの値。

⑥ 手術件数

診療科 \ 年 度	平成25年度	平成26年度
総 合 内 科	35	31
漢 方 内 科	1	3
漢 方 外 科	0	0
循 環 器 内 科	101	130
血 液 内 科	22	18
消 化 器 内 科	446	588
糖尿病・代謝・腎臓内科	14	7
感染症・呼吸器内科	14	7
神 経 内 科	0	0
心 身 医 療 科	0	0
小腸・大腸・肛門科	748	861
外 科	599	549
整形外科・脊椎外科	606	728
眼 科	33	38
皮 膚 科	43	35
泌 尿 器 科	4	0
耳 鼻 咽 喉 科	244	304
放 射 線 科	0	0
麻 酔 科	0	0
歯 科	88	123
リハビリテーション科	0	0
緩 和 ケ ア 科	39	25
心 臓 血 管 外 科	0	0
計	3,037	3,447

(注) 平成25年度実績は平成25年5月12日からの値。
病院全体における手術件数。

⑦ 調剤薬処方数

(ア) 院 内

区分	年度 種別	平成25年度		平成26年度	
		処方枚数	調 剤 数	処方枚数	調 剤 数
外 来 (院内)		枚	件	枚	件
		(68)	(173)	(80)	(207)
		14,668	37,550	19,508	50,569
入 院		(64)	(119)	(71)	(136)
		20,678	38,560	25,845	49,797
合 計		(132)	(292)	(151)	(343)
		35,346	76,110	45,353	100,366

(注) () 内は一日平均を示す。
平成25年度実績は平成25年5月12日からの値。

(イ) 院 外

年 度	平成25年度	平成26年度
院外処方箋枚数	(224) 48,518	(261) 63,712
外来処方箋総数	(292) 63,186	(341) 83,220
発 行 率(%)	76.8	76.6

(注) () 内は一日平均を示す。
平成25年度実績は平成25年5月12日からの値。

(ウ) 注射薬処方数

年 度	平成25年度	平成26年度
注射薬処方箋	オーダー件数	オーダー件数
	件 113,524	件 138,373

(注) 平成25年度実績は平成25年5月12日からの値。

⑧ 平成26年度薬剤管理指導算定数

病棟	年度 区分	平成25年度		平成26年度	
		薬剤管理 指導 2	薬剤管理 指導 3	薬剤管理 指導 2	薬剤管理 指導 3
3 階 南		149	55	69	29
4 階 南		61	155	266	453
4 階 北		275	27	113	11
5 階 南		58	21	163	103
5 階 北		32	23	22	5
6 階		20	12	30	14
合 計		595	293	663	615
総 合 計		888		1,278	

(注) 平成25年度実績は平成25年5月12日からの値。

⑨ 病理解剖件数

診療科	年度 区分	平成25年度		平成26年度	
		死亡者数	解剖数	死亡者数	解剖数
総 合 内 科		10	1	10	0
漢 方 内 科		0	0	0	0
漢 方 外 科		0	0	0	0
循 環 器 内 科		4	0	10	0
血 液 内 科		36	0	41	0
消 化 器 内 科		9	1	14	1
糖尿病・代謝・腎臓内科		3	0	0	0
感染症・呼吸器内科		15	1	10	0
神 経 内 科		0	0	0	0
心 身 医 療 科		0	0	0	0
小腸・大腸・肛門科		2	0	2	0
外 科		7	0	5	0
整形外科・脊椎外科		0	0	0	0
眼 科		0	0	0	0
皮 膚 科		0	0	1	0
泌 尿 器 科		0	0	0	0
耳 鼻 咽 喉 科		0	0	0	0
放 射 線 科		0	0	0	0
麻 酔 科		0	0	0	0
歯 科		0	0	0	0
リハビリテーション科		0	0	0	0
緩 和 ケ ア 科		92	0	110	0
心 臓 血 管 外 科		0	0	0	0
計		178	3	203	1
剖 検 率		1.7%		0.5%	

(注) 平成25年度実績は平成25年5月12日からの値。

⑩ 診療科別患者数

(ア) 外来患者

診療科	年度 区分	平成25年度		平成26年度	
		延患者数	一日平均 患者数	延患者数	一日平均 患者数
総合内科		9,793	45	10,089	41
漢方内科		6,427	30	9,127	37
漢方外科		7	0	19	1
循環器内科		6,195	29	7,361	30
血液内科		6,968	32	7,912	33
消化器内科		6,309	29	8,238	34
糖尿病・代謝・腎臓内科		8,741	40	9,907	41
感染症・呼吸器内科		5,191	28	5,549	23
神経内科		1,140	25	1,796	19
心身医療科		6,189	29	9,053	37
小腸・大腸・肛門科		4,613	22	6,195	21
外科		3,707	17	4,763	20
整形外科・脊椎外科		16,149	74	19,047	78
眼科		3,691	31	3,693	27
皮膚科		5,044	24	5,574	23
泌尿器科		2,319	18	2,360	23
耳鼻咽喉科		5,688	26	7,229	30
放射線科		0	0	0	0
麻酔科		956	12	556	3
歯科		2,650	12	3,360	14
リハビリテーション科		0	0	0	0
緩和ケア科		737	3	737	3
心臓血管外科		81	6	113	15
合計		102,595	473	122,678	503

鍼灸部	604	4	1,234	5
-----	-----	---	-------	---

(注) 一日平均患者数は、年度内の延患者数を年度内の外来診療日数で除した数である。
平成25年度実績は平成25年5月12日からの値。

(イ) 入院患者

診療科	年度 区分	平成25年度		平成26年度	
		延患者数	一日平均 患者数	延患者数	一日平均 患者数
総合内科		1,800	6	2,096	6
漢方内科		559	2	629	2
漢方外科		0	0	0	0
循環器内科		1,902	6	2,453	7
血液内科		8,189	25	9,751	27
消化器内科		6,110	19	7,187	20
糖尿病・代謝・腎臓内科		1,316	4	1,994	5
感染症・呼吸器内科		4,254	13	3,244	9
神経内科		0	0	0	0
心身医療科		0	0	0	0
小腸・大腸・肛門科		3,087	10	5,260	14
外科		6,051	19	7,399	20
整形外科・脊椎外科		9,901	31	10,940	30
眼科		0	0	0	0
皮膚科		31	1	39	0
泌尿器科		0	0	0	0
耳鼻咽喉科		1,218	4	1,511	4
放射線科		0	0	0	0
麻酔科		0	0	0	0
歯科		0	0	0	0
リハビリテーション科		0	0	0	0
緩和ケア科		3,809	12	4,639	13
心臓血管外科		0	0	0	0
合計		48,227	149	57,142	157

(注) 一日平均患者数は、年度内の延患者数を暦日数で除した数である。
平成25年度実績は平成25年5月12日からの値。

⑪ 診療項目別稼働額

(ア) 外 来

(単位 千円)

診療項目	年度 区分	平成25年度		平成26年度	
		稼働額	構成比	稼働額	構成比
			%		%
初診料		43,389	3.8	39,870	2.8
再診料		53,094	4.7	69,007	4.8
指導料		22,577	2.0	25,589	1.8
投薬料		204,527	17.9	306,510	21.3
注射料		197,005	17.3	251,112	17.5
検査料		286,549	25.1	344,970	24.0
画像診断料		138,778	12.2	170,133	11.8
理学療法料		10,237	0.9	13,447	0.9
処置・手術料他		185,167	16.2	217,097	15.1
文書料		(17,764)	(1.6)	(16,167)	(1.1)
合 計		1,141,323	100.0	1,437,736	100.0
患者1人1日当り稼働額		(円) 11,125		(円) 11,720	

(注) 患者当り稼働額は入院中他科受診患者を含めない患者数で算出している。
構成比は四捨五入の関係で合計が一致しない場合がある。

() は再掲。

平成25年度実績は平成25年5月12日からの値。

(イ) 入 院

(単位 千円)

診療項目	年度 区分	平成25年度		平成26年度	
		稼働額	構成比	稼働額	構成比
			%		%
投薬料		30,934	1.1	40,035	1.2
注射料		65,008	2.3	24,167	0.7
処置・手術料		902,117	32.6	1,098,371	33.1
輸血料		0	(0.0)	(0)	(0.0)
麻酔料		0	(0.0)	(0)	(0.0)
検査料		52,277	1.9	40,364	1.2
画像診断料		13,231	0.5	6,252	0.2
理学療法料		47,462	1.7	48,331	1.5
入院料他		1,658,057	59.9	2,064,257	62.1
室料差額		47,319	(1.7)	(59,460)	(1.8)
分娩介助料		0	(0.0)	(0)	(0.0)
文書料		1,158	(0.0)	(1,354)	(0.0)
合 計		2,769,086	100.0	3,321,777	100.0
患者1人1日当り稼働額		(円) 57,418		(円) 58,132	

(注) 構成比は四捨五入の関係で合計が一致しない場合がある。

() は再掲。

平成25年度実績は平成25年5月12日からの値。

(16) 公立大学法人福島県立医科大学平成26年度決算に係る貸借対照表及び損益計算書

貸借対照表
(平成27年3月31日)

(単位 円)

資産の部			
I	固定資産	61,901,492,878	
II	流動資産	10,567,170,484	
	資産合計		72,468,663,362
負債の部			
I	固定負債	26,534,140,209	
II	流動負債	10,126,267,818	
	負債合計		36,660,408,027
純資産の部			
I	資本金	42,438,723,757	
II	資本剰余金	△ 8,953,651,159	
III	利益剰余金	2,323,182,737	
	純資産合計		35,808,255,335
	負債純資産合計		72,468,663,362

損益計算書
(平成26年4月1日～平成27年3月31日)

(単位 円)

経常費用			
	業務費	45,232,798,982	
	一般管理費	1,225,235,976	
	財務費用	52,279,397	
	雑損	7,794,707	
	経常費用合計		46,518,109,062
経常収益			
	運営費交付金収益	8,665,198,504	
	授業料収益	610,424,896	
	入学金収益	122,366,600	
	検定料収益	21,116,000	
	附属病院収益	26,496,513,500	
	受託研究等収益	331,856,563	
	受託事業等収益	3,404,155,760	
	寄附金収益	667,539,904	
	補助金等収益	3,609,668,363	
	財源措置予定額収益	943,202,320	
	資産見返負債戻入	1,551,168,428	
	財務収益	269,802	
	雑益	358,268,653	
	経常収益合計		46,781,749,293
経常利益			263,640,231
臨時損失			
	固定資産除却損	12,317,335	
	その他臨時損失	31,060,898	43,378,233
臨時利益			
	その他臨時収益	111,877,990	111,877,990
当期純利益			332,139,988
目的積立金取崩額			444,799,113
当期総利益			776,939,101

(17) 公立大学法人福島県立医科大学予算・決算及び収支計画

(ア) 予算及び決算

(単位 百万円)

科目	年度 区分	平成26年度		平成27年度	
		予算額	決算額	予算額	構成比
収 入					
運 営 費 交 付 金		9,855	9,281	9,905	14.5%
補 助 金		14,809	15,647	19,175	28.1%
自 己 収 入		26,442	27,731	28,294	41.4%
授 業 料 及 び 入 学 金、 検 定 料 収 入		812	814	844	1.2%
附 属 病 院 収 入		25,327	26,721	27,248	39.9%
財 産 収 入		40	26	41	0.1%
雑 収 入		263	171	161	0.2%
受 託 研 究 等 収 入 及 び 寄 附 金 収 入 等		6,391	5,378	5,942	8.7%
長 期 借 入 金 収 入		1,269	875	4,152	6.1%
目 的 積 立 金 取 崩		697	509	796	1.2%
計		59,463	59,421	68,264	100.0%
支 出					
業 務 費		40,986	42,033	43,652	65.1%
教 育 研 究 経 費		5,414	5,864	8,884	13.2%
診 療 経 費		14,912	15,873	29,226	43.6%
一 般 管 理 費		20,660	20,296	5,542	8.3%
施 設 整 備 費		10,951	10,897	16,953	25.3%
受 託 研 究 等 経 費 及 び 寄 附 金 事 業 費 等		6,391	5,327	5,942	8.9%
長 期 借 入 金 償 還 金		585	585	550	0.8%
計		58,913	58,842	67,097	100.0%

※ 各予算額及び決算額については百万円未満を、また、構成比については小数点第2位以下を四捨五入しているため、合計と一致しないことがある。

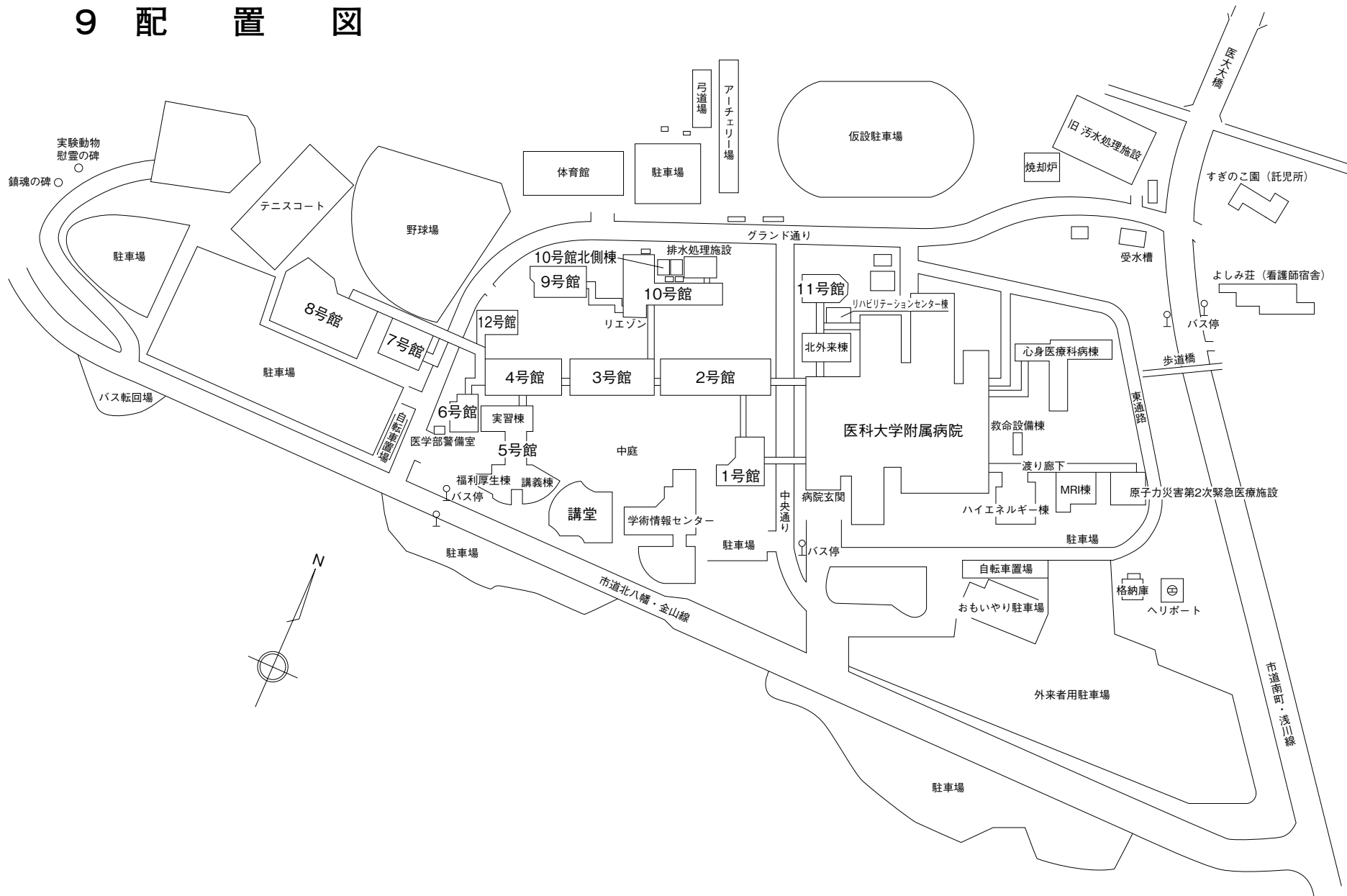
(イ) 収支計画

(単位 百万円)

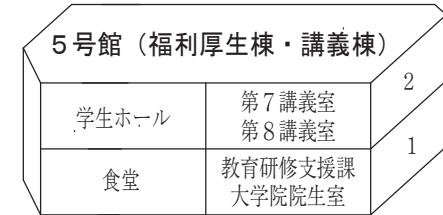
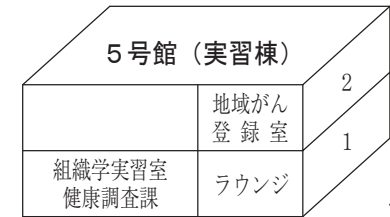
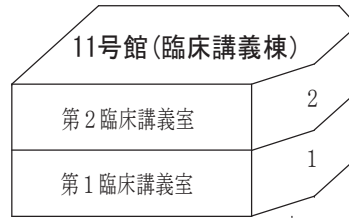
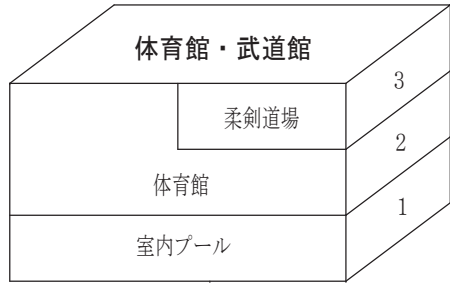
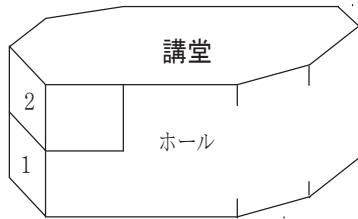
科目	年度 区分	平成26年度		平成27年度	
		計画額	実績額	計画額	構成比
費用の部					
経常費用		45,854	46,525	48,529	100.0%
業務費		42,809	42,218	44,185	91.0%
教育研究経費		3,543	3,834	3,518	7.2%
診療経費		14,022	15,178	15,165	31.2%
受託研究費等		4,998	3,267	5,050	10.4%
人件費		20,246	19,939	20,452	42.1%
一般管理費		1,049	1,092	1,246	2.6%
財務費用		48	52	55	0.1%
雑損		7	8	7	0.0%
減価償却費		1,942	3,155	3,036	6.3%
臨時損失		1	43	1	0.0%
計		45,855	46,568	48,530	100.0%
収益の部					
経常収益		45,695	46,782	49,053	100.0%
運営費交付金収益		8,695	8,665	8,597	17.5%
補助金等収益		3,041	3,610	3,408	6.9%
授業料収益		595	610	635	1.3%
入学金収益		119	122	120	0.2%
検定料収益		21	21	21	0.0%
附属病院収益		25,425	26,497	27,248	55.5%
受託研究等収益		5,029	3,736	5,057	10.3%
寄附金収益		741	668	895	1.8%
財源措置予定額収益		992	943	1,086	2.2%
資産見返戻入		603	1,551	1,706	3.5%
財務収益		0	0	0	0.0%
雑益		433	358	279	0.6%
臨時利益		7	112	7	0.0%
計		45,702	46,894	49,060	100.0%
純利益		△153	325	530	
目的積立金取崩額		284	445	231	
総利益		131	770	761	

※ 各予算額及び決算額については百万円未満を、また、構成比については小数点第2位以下を四捨五入しているため、合計と一致しないことがある。

9 配置図

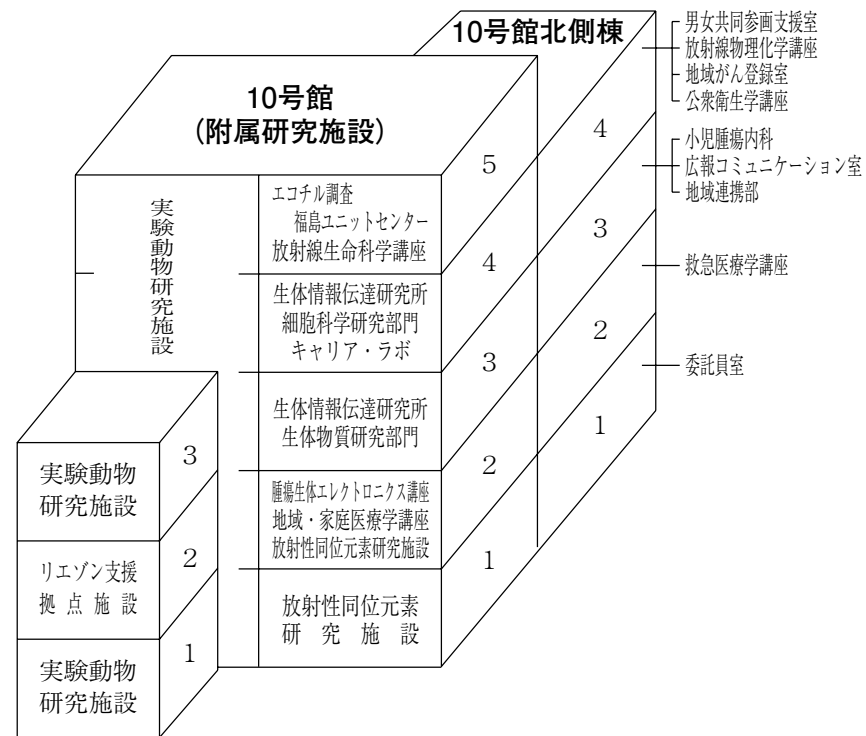
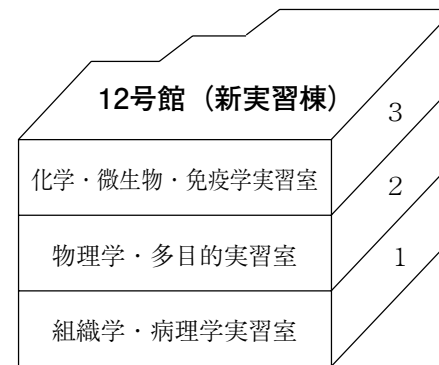


10 施設概要

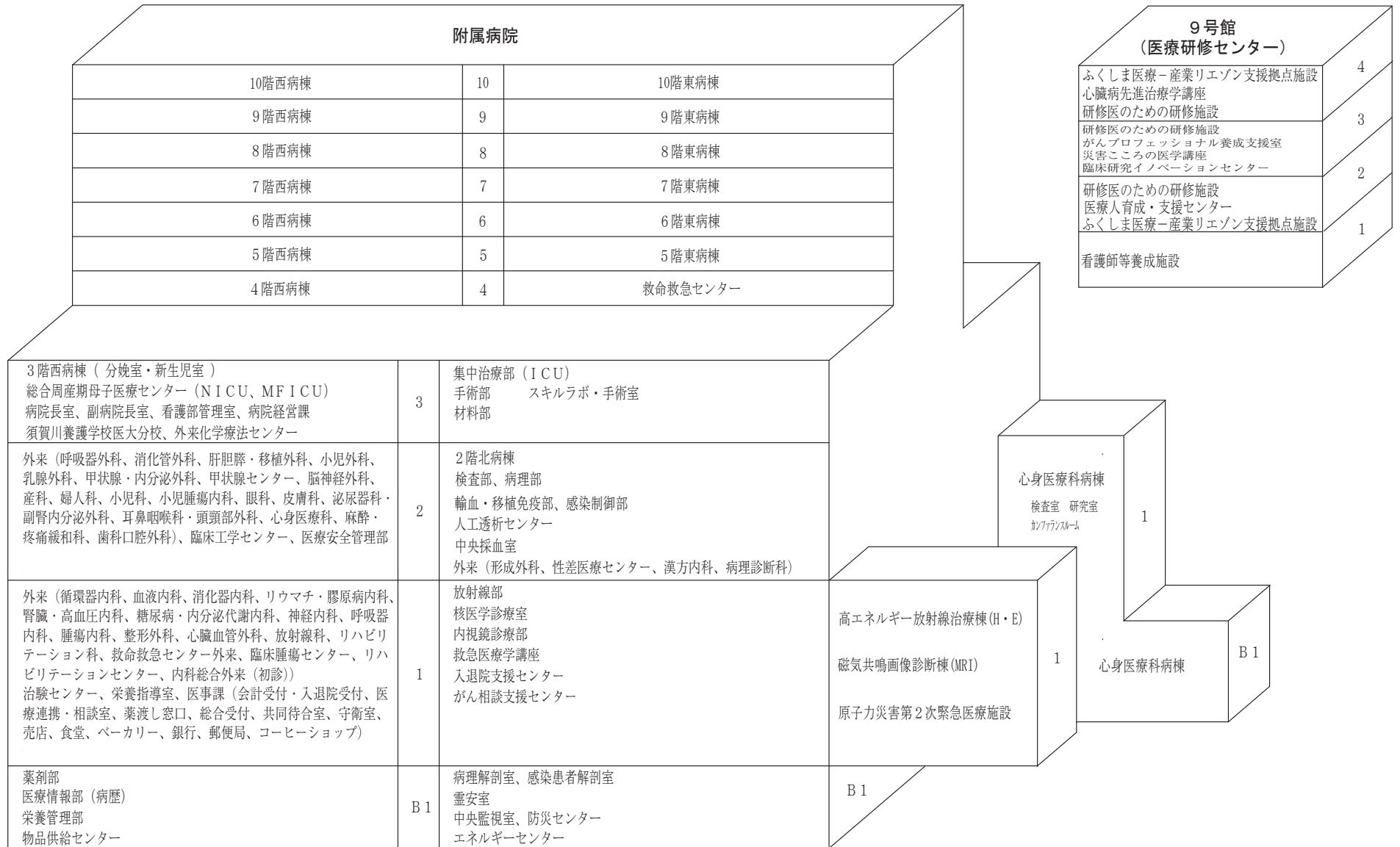


(1) 学部

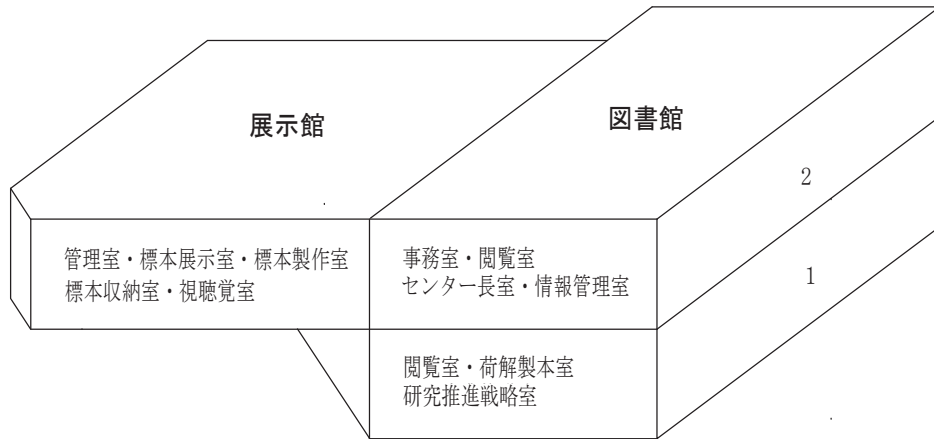
4号館 (総合科学系研究棟)		3号館 (生命科学・社会医学系研究棟)		2号館 (臨床医学系研究棟)	
人間科学講座(生命倫理学分野) スキルラボ・アドバンス	生理・公衆衛生学実習室 第3, 4ゼミナール室 輸血・移植免疫学講座	神経内科学講座 システム神経科学講座	公衆衛生学講座	眼科学講座 皮膚科学講座	耳鼻咽喉科学講座 心臓血管外科学講座
自然科学講座(数理工学系分野) 地域救急医療支援講座 放射線災害医療学講座 放射線腫瘍学講座	生理・薬理・衛生学実習室 第1, 2ゼミナール室 会議室	薬理学講座 細胞統合生理学講座	衛生学・予防医学講座	循環器・血液内科学講座 消化器・リウマチ 膠原病内科学講座	腎臓高血圧・糖尿病 内分泌代謝内科学講座 泌尿器科学講座
自然科学講座(先端化学分野) 講師室 疫学講座 臨床検査医学講座	自然科学講座(数理情報学分野) 人間科学講座(言語学分野) 甲状腺内分泌学講座 腫瘍内科学講座	微生物学講座 免疫学講座	法医学講座	産科婦人科学講座 小児科学講座	神経精神医学講座 放射線医学講座
自然科学講座(分子細胞生物学分野) 生物・生化学実習室	医療産業TRセンター 第5講義室 放射線物理化学講座	生化学講座 病理病態診断学講座	基礎病理学講座	臓器再生外科学講座 器官制御外科学講座	脳神経外科学講座 麻酔科学講座
解剖学実習室 教授室	周産期・小児地域医療支援講座 法医解剖室 更衣室	神経解剖・発生学講座 生体機能研究部門 第5ゼミナール室	解剖・組織学講座	整形外科科学講座 呼吸器内科学講座 中央臨床研究室	感染制御医学講座 形成外科学講座



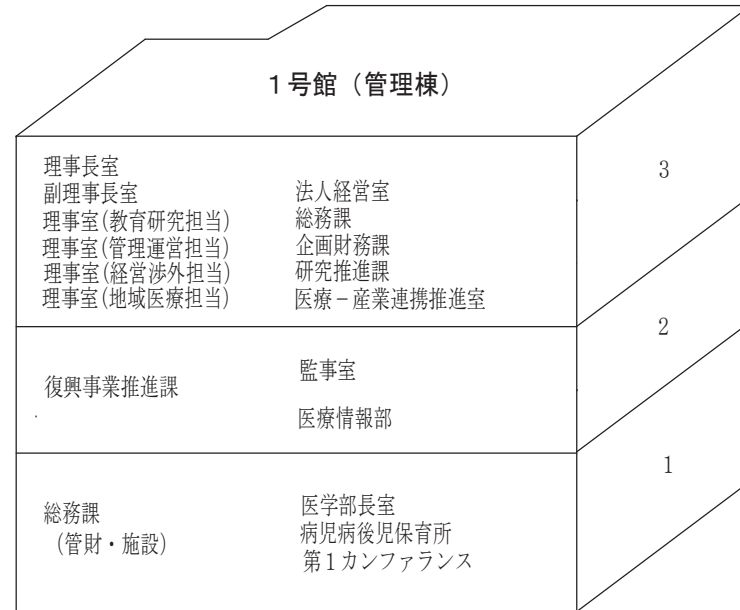
(2) 附属病院



(3) 附属学術情報センター



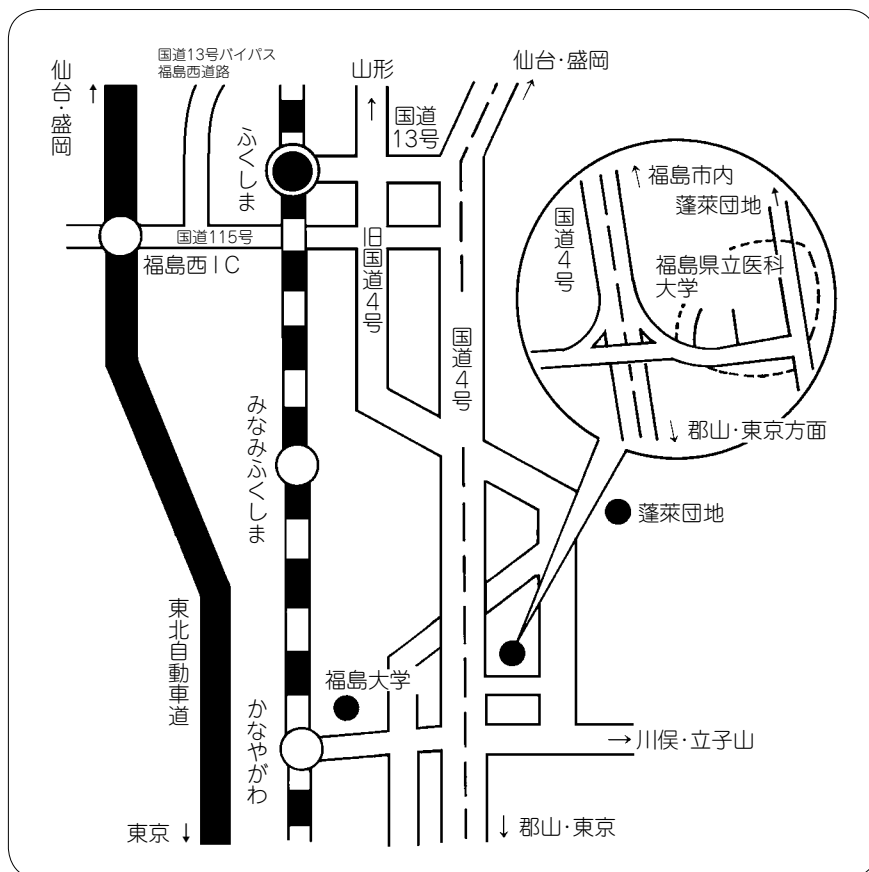
(4) 事務局



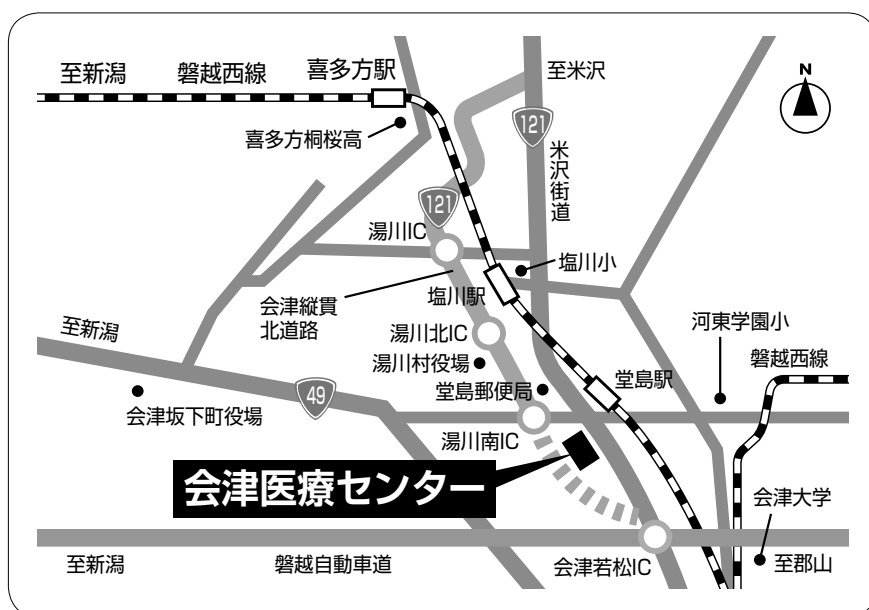
(5) 会津医療センター

会津医療センター	
6	緩和ケア病棟 緩和ケアセンター
5	5階南病棟 5階北病棟
4	4階南病棟 4階北病棟
3	3階南病棟 研究所、診療応接室、教授室、教員室、研修医室、図書室、実験室、セミナールーム、講義室、医学教育システム開発センター
2	リハビリテーションセンター、透析センター、手術室、医療安全対策室、感染対策室、臨床工学センター、管理部門、病理、中央材料、手術部、会議室、教員室、食堂、託児所
1	外来（総合内科、漢方内科、漢方外科、循環器内科、血液内科、消化器内科、糖尿病・代謝・腎臓内科、感染症・呼吸器内科、神経内科、心身医療科、外科、小腸・大腸・肛門科、整形外科・脊椎外科、眼科、皮膚科、泌尿器科、耳鼻咽喉科、放射線科、麻酔科、病理診断科、歯科、リハビリテーション科、緩和ケア科、心臓血管外科） 総合案内、総合受付、会計、入退院受付、患者支援センター、外来ブロック受付（A・B・C・D）、血液疾患治療センター、漢方医学センター、脊椎・脊髄先進医療センター、外来化学療法室、看護専門外来、臨床検査部、放射線部、薬剤部、内視鏡室、最先端内視鏡診断・治療センター、感染症専門外来、救急外来、栄養指導室、医療情報ラウンジ、売店、カフェ、ATM

11 位置 図



- ・ J R福島駅からバスで約30分
- ・ 福島西IC から車で約20分
- ・ 二本松IC から車で約20分



- ・ J R堂島駅から徒歩10分
- ・ 会津若松IC から車で約5分

平成27年 福島県立医科大学要覧

編集 公立大学法人福島県立医科大学
事務局企画財務課

郵便番号 960-1295
福島市光が丘1番地
電話 (024) 547-1111(代)
FAX (024) 547-1991
